

令和 5 （2023） 年 度

# 柏崎市公営企業会計決算審査意見書

柏 崎 市 監 査 委 員



監 第 1 0 号 の 2  
令和 6（2024）年 7 月 30 日

柏崎市長 櫻 井 雅 浩 様

柏崎市監査委員 土 田 茂 博

柏崎市監査委員 内 山 万寿男

柏崎市監査委員 星 野 正 仁

公営企業会計決算審査の結果について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により、審査に付された令和 5（2023）年度柏崎市水道事業会計、下水道事業会計の決算に対する審査意見書を別添のとおり提出します。



	目	次	ページ
第 1	審査の対象	.....	1
第 2	審査の期間	.....	1
第 3	審査の方法	.....	1
第 4	審査の結果	.....	1

(水 道 事 業 会 計)

1	決算の概要	.....	2
2	業務状況	.....	3
3	決算状況	.....	5
	(1) 収益的收入及び支出	.....	5
	(2) 資本的收入及び支出	.....	7
4	経営成績	.....	9
	(1) 経営収支	.....	9
	(2) 総収益	.....	1 0
	(3) 総費用	.....	1 1
	(4) 供給単価及び給水原価	.....	1 3
5	財政状態	.....	1 4
	(1) 資産	.....	1 4
	(2) 負債及び資本	.....	1 5
6	キャッシュ・フロー計算書	.....	1 8
7	経営分析	.....	1 9
	(1) 構成比率	.....	1 9
	(2) 財務比率	.....	1 9
	(3) 収益率	.....	1 9
8	審査意見	.....	2 0

附 水道事業決算審査資料

第 1 表	業務実績年度別比較表	.....	2 1
第 2 表	収益的收入支出予算決算年度別比較表	.....	2 3
第 3 表	資本的收入支出予算決算年度別比較表	.....	2 5
第 4 表	損益計算書構成及びすう勢比率表	.....	2 7
第 5 表	費用節別比率表	.....	2 9
第 6 表	貸借対照表構成及びすう勢比率表	.....	3 1
第 7 表	経営分析年度別比較表	.....	3 3

(下 水 道 事 業 会 計)

	ページ
1 決算の概要	3 5
2 業務状況	3 6
3 決算状況	3 8
(1) 収益的収入及び支出	3 8
(2) 資本的収入及び支出	4 0
4 経営成績	4 2
(1) 経営収支	4 2
(2) 総収益	4 3
(3) 総費用	4 4
(4) 使用料単価及び処理原価	4 6
5 財政状態	4 7
(1) 資産	4 7
(2) 負債及び資本	4 8
6 キャッシュ・フロー計算書	5 1
7 経営分析	5 2
(1) 構成比率	5 2
(2) 財務比率	5 2
(3) 収益率	5 2
8 審査意見	5 3

附 下水道事業決算審査資料

第1表 業務実績年度別比較表	5 4
第2表 収益的収入支出予算決算年度別比較表	5 6
第3表 資本的収入支出予算決算年度別比較表	5 8
第4表 損益計算書構成及びすう勢比率表	6 0
第5表 費用節別比率表	6 2
第6表 貸借対照表構成及びすう勢比率表	6 4
第7表 経営分析年度別比較表	6 6

- (注) 1 文中に用いた金額は、原則として万円単位とし、単位未満は切り捨てた。  
よって、積み上げと計が一致しない場合がある。
- 2 比率(%)は、小数点第2位(第3位)を四捨五入した。よって、構成比率(%)は、積み上げと計が一致しない場合がある。
- 3 「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。
- 4 「－」は、該当数値がないか、または比較不能のものである。
- 5 「皆増」は、全額増加したもの、「皆減」は、全額減少したものである。
- 6 文中及び各表中の金額は、予算と対比する決算額の数値については消費税を含み、その他の数値については消費税を除いてある。

## 令和 5（2023）年度柏崎市公営企業会計決算審査意見

### 第 1 審査の対象

令和 5（2023）年度柏崎市水道事業会計決算

令和 5（2023）年度柏崎市下水道事業会計決算

### 第 2 審査の期間

令和 6（2024）年 6 月 24 日から同年 7 月 30 日まで

### 第 3 審査の方法

各事業会計の決算書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数は会計諸帳簿と符合し正確であるか、また、各事業の財政状態及び経営成績を適正に表示しているかどうかを審査するため、各会計諸帳票、証拠書類を照査し、必要に応じて関係職員から聴取する等の方法により実施した。主として、年度比較によって事業の推移を把握し、その経営内容を分析した。

### 第 4 審査の結果

審査に付された各事業会計の決算書類は、関係法令に基づいて作成され、その会計処理及び手続は、適正に行われており、計数は正確で会計諸帳簿と符合し、かつ財政状態及び経営成績を適正に表示しているものと認められた。

各事業会計の審査の概要及び意見は、次のとおりである。

なお、今後も中期経営計画 2017【改定版】（平成 29（2017）年度～令和 7（2025）年度）に基づいた経営の実践、法令遵守（コンプライアンス）による公務員倫理と綱紀の厳正な保持に取り組み、市民の信頼確保と、安心・安全な市民生活の維持に努めた事業運営を望むものである。





# 柏崎市水道事業会計



## (水 道 事 業 会 計)

## 1 決算の概要

令和5（2023）年度の水道事業は、業務状況では、給水人口が1,342人（1.6%）減の80,995人となり、有収水量は前年度に比べ、官公用で2.7%増となったが、家庭用で3.3%、商業用で0.9%、工業用で2.0%の減となり、全体では2.5%減の1,034万7千 $\text{m}^3$ となった。

施設整備では、令和4（2022）年度から3か年で実施している赤坂山浄水場5拡浄水施設改良工事において土木工事、建築工事に着手するとともに、老朽化した管路施設については、市内で34か所の配水本管及び配水補助管の工事を実施し、浄水・配水能力の安定・向上を図った。

経営成績では、営業収益、営業外収益が大きく減少したことにより、総収益は前年度に比べ6,552万円（2.3%）減の27億2,413万円となった。総費用は、特別損失の増加により、前年度に比べ5,605万円（2.0%）増の28億4,217万円となり、この結果、当年度純損失が1億1,803万円となった。

経営指標について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度に比べ2.2ポイント減の98.0%となり、健全経営の水準とされる100%を下回り、単年度の収支が赤字になっている。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率も、前年度に比べ3.0ポイント減の84.9%であり、指標の基準とされる100%を下回っている。

## 水道事業

### 2 業務状況（資料第1表参照）

業務状況は、次のとおりである。

項 目	単位	05(2023)年度	04(2022)年度	増 減	対前年度比	備 考
給水区域内人口	人	81,023	82,361	△1,338	98.4	
給水人口	人	80,995	82,337	△1,342	98.4	
普及率	%	99.97	99.97	0.0		
給水戸数	戸	41,639	41,668	△29	99.9	
年間配水量	m <sup>3</sup>	11,856,066	12,066,012	△209,946	98.3	
年間有収水量※	m <sup>3</sup>	10,347,126	10,609,177	△262,051	97.5	
有収率	%	87.3	87.9	△0.6		
一日配水能力	m <sup>3</sup>	88,220	88,220	0	100.0	
一日最大配水量	m <sup>3</sup>	38,239	46,920	△8,681	81.5	令和5（2023）年8月10日
一日平均配水量	m <sup>3</sup>	32,394	33,058	△664	98.0	
年度末職員数	人	45	45	0	100.0	
当年度純損益	円	△118,039,574	3,545,642	△121,585,216	—	

※ 年間有収水量の内訳

（単位：m<sup>3</sup>・％）

用 途	05(2023)年度		04(2022)年度		増 減	対前年度比
	有収水量	構成比	有収水量	構成比		
家庭用	7,401,965	71.5	7,654,452	72.1	△252,487	96.7
商業用	1,131,930	10.9	1,141,867	10.8	△9,937	99.1
工業用	1,036,983	10.0	1,057,876	10.0	△20,893	98.0
官公用	774,098	7.5	753,632	7.1	20,466	102.7
その他	2,150	0.0	1,350	0.0	800	159.3
合 計	10,347,126	100.0	10,609,177	100.0	△262,051	97.5

給水人口は、前年度に比べ△1,342人（△1.6％）の80,995人、給水戸数は、△29戸（△0.1％）の41,639戸となっている。普及率は、前年度と同率の99.97％である。

年間配水量は、△20万9千m<sup>3</sup>（△1.7％）の1,185万6千m<sup>3</sup>、年間有収水量は、△26万2千m<sup>3</sup>（△2.5％）の1,034万7千m<sup>3</sup>となっている。有収率は、△0.6ポイントの87.3％となっている。

なお、当年度の施設整備の状況は、次のとおりである。

## ○ 施設整備の状況

工 事 内 容	施 工 量	工 事 費
1 既設地区拡張工事		円
配水補助管	435.5 m	22,899,745
給水管	241.7 m	30,629,097
	計	53,528,842
2 既設地区改良工事		
剣野町地内	205.8 m	79,647,653
下田尻地内	204.6 m	37,506,000
東本町二丁目・東本町三丁目地内	545.7 m	127,629,896
北斗町地内	149.9 m	56,488,511
北半田一丁目地内	259.1 m	45,825,791
米山台四丁目地内	133.5 m	25,028,704
希望が丘地内	130.0 m	30,124,360
高柳町岡野町・高尾地内	577.9 m	45,612,177
幸町地内	204.6 m	89,650,529
西山町別山（砂田）地内	23.5 m	11,356,036
緑町・大久保二丁目地内	44.9 m	14,564,416
椎谷地内	37.0 m	9,237,837
茨目三丁目地内	15.1 m	2,218,611
荒浜二丁目・荒浜三丁目地内	8.5 m	11,357,232
茨目地内	3.9 m	1,783,495
本条（十日市）地内	5.7 m	734,553
花田地内	57.6 m	54,560,376
宮之窪地内	21.1 m	16,139,916
高柳町石黒（落合）地内	0.4 m	16,735
田塚三丁目・茨目三丁目地内	362.3 m	428,978,461
黒滝地内	20.6 m	29,163,497
高柳町石黒（落合）地内	5.6 m	187,673
配水補助管	1,051.9 m	84,481,653
給水管	262.8 m	30,193,618
消火栓新設	2 基	5,142,492
赤坂山浄水場5 拡浄水施設改良工事	一 式	241,700,000
薬品注入機及び残留塩素計改良工事	一 式	6,682,131
配水池流入・配水流量計改良工事	一 式	7,411,308
自動水質計設置工事	一 式	14,882,384
谷根・赤岩ダム無停電電源装置改良工事	一 式	11,236,500
浄水設備	一 式	29,540,798
配水設備	一 式	27,007,200
	計	1,576,090,543
3 固定資産購入		
伝送用ノート型パソコン	一 式	100,155
ミスト送風機	一 式	7,975,000
加圧式給水車	一 式	17,050,000
量水器	503 個	1,405,302
	計	26,530,457
合 計		1,656,149,842

# 水道事業

## 3 決算状況（資料第2表、第3表参照）

### (1) 収益的収入及び支出

収益的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分		予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減	執 行 率
収             入	水 道 事 業 収 益	3,063,961,000	2,914,525,790	△149,435,210	95.1
	営 業 収 益	2,159,426,000	2,056,106,210	△103,319,790	95.2
	給 水 収 益	2,159,426,000	2,056,106,210	△103,319,790	95.2
	営 業 雑 収 益	52,361,000	34,857,260	△17,503,740	66.6
	受 注 工 事 収 益	9,127,000	3,767,740	△5,359,260	41.3
	そ の 他 営 業 雑 収 益	43,234,000	31,089,520	△12,144,480	71.9
	営 業 外 収 益	851,619,000	823,359,601	△28,259,399	96.7
	受 取 利 息	101,000	15,040	△85,960	14.9
	補 助 金	222,299,000	222,209,607	△89,393	100.0
	長期前受金戻入	590,949,000	563,097,616	△27,851,384	95.3
	雑 収 益	38,270,000	38,037,338	△232,662	99.4
	特 別 利 益	555,000	202,719	△352,281	36.5
	固 定 資 産 売 却 益	0	0	—	—
	過 年 度 損 益 修 正 益	555,000	188,121	△366,879	33.9
	そ の 他 特 別 利 益	0	14,598	14,598	—

(単位：円・%)

区 分		予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率
支 出	水 道 事 業 費 用	3,134,317,000	2,950,650,601	183,666,399	94.1
	営 業 費 用	2,704,916,000	2,618,999,100	85,916,900	96.8
	原水及び浄水費	993,357,000	962,848,349	30,508,651	96.9
	配水及び給水費	1,509,596,000	1,468,436,231	41,159,769	97.3
	総 係 費	201,963,000	187,714,520	14,248,480	92.9
	営 業 雑 費 用	21,189,000	15,707,617	5,481,383	74.1
	受 注 工 事 費	21,189,000	15,707,617	5,481,383	74.1
	営 業 外 費 用	281,138,000	247,375,677	33,762,323	88.0
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	190,866,000	189,178,345	1,687,655	99.1
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	70,000,000	37,935,500	32,064,500	54.2
	雑 支 出	20,272,000	20,261,832	10,168	99.9
	特 別 損 失	126,074,000	68,568,207	57,505,793	54.4
	固 定 資 産 売 却 損	1,000	0	1,000	0.0
	臨 時 損 失	112,348,000	55,056,513	57,291,487	49.0
	過 年 度 損 益 損 修 正	13,725,000	13,511,694	213,306	98.4
	予 備 費	1,000,000	0	1,000,000	0.0
	予 備 費	1,000,000	0	1,000,000	0.0

(注) 執行率は、決算額／予算額で算出した。(以下同じ。)

水道事業収益は、予算額30億6,396万円に対し、決算額は29億1,452万円で、差引き△1億4,943万円となっている。これは主に、給水収益△1億331万円によるものである。

水道事業費用は、予算額31億3,431万円に対し、決算額は29億5,065万円(執行率94.1%)で、差引き1億8,366万円の不用額を生じている。これは主に、臨時損失5,729万円によるものである。

水道事業

## (2) 資本的収入及び支出

資本的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分		予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に対する 決算額の増減、 不 用 額	執 行 率	
収 入	資 本 的 収 入	1,598,064,900	1,067,159,589	—	△530,905,311	66.8	
	企 業 債	857,400,000	545,600,000	—	△311,800,000	63.6	
	企 業 債	857,400,000	545,600,000	—	△311,800,000	63.6	
	工 事 負 担 金	652,873,900	431,890,768	—	△220,983,132	66.2	
	工 事 負 担 金	652,873,900	431,890,768	—	△220,983,132	66.2	
	他 会 計 負 担 金	14,300,000	17,812,821	—	3,512,821	124.6	
	他 会 計 負 担 金	14,300,000	17,812,821	—	3,512,821	124.6	
	出 資 金	65,481,000	63,881,000	—	△1,600,000	97.6	
	一般会計出資金	65,481,000	63,881,000	—	△1,600,000	97.6	
	補 助 金	8,000,000	7,975,000	—	△25,000	99.7	
	補 助 金	8,000,000	7,975,000	—	△25,000	99.7	
	固定資産売却代金	10,000	0	—	△10,000	0.0	
	固定資産売却代金	10,000	0	—	△10,000	0.0	
	支 出	資 本 的 支 出	3,763,181,000	2,557,936,719	879,526,000	325,718,281	68.0
		建 設 改 良 費	2,861,394,000	1,656,149,842	879,526,000	325,718,158	57.9
拡 張 費		85,185,000	49,258,067	6,766,000	29,160,933	57.8	
改 良 費		2,624,960,000	1,473,882,829	867,760,000	283,317,171	56.1	
固定資産購入費		36,903,000	26,530,457	5,000,000	5,372,543	71.9	
事 務 費		114,346,000	106,478,489	0	7,867,511	93.1	
企 業 債 償 還 金		901,787,000	901,786,877	0	123	100.0	
企 業 債 償 還 金		901,787,000	901,786,877	0	123	100.0	
収 入 不 足 額		2,165,116,100	1,490,777,130				



資本的収入は、予算額 15 億 9,806 万円に対し、決算額は 10 億 6,715 万円（執行率 66.8%）で、差引き△5 億 3,090 万円となっている。これは主に、企業債△3 億 1,180 万円によるものである。

資本的支出は、予算額 37 億 6,318 万円に対し、決算額は 25 億 5,793 万円（執行率 68.0%）、翌年度繰越額 8 億 7,952 万円※で、差引き 3 億 2,571 万円の不用額が生じている。これは主に、改良費 2 億 8,331 万円によるものである。

資本的収入決算額 10 億 6,715 万円に対し、資本的支出決算額は 25 億 5,793 万円で、差引収入不足額は 14 億 9,077 万円となっている。

この収入不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1 億 44 万円、過年度分損益勘定留保資金 10 億 7,043 万円、当年度分損益勘定留保資金 6,819 万円、建設改良積立金 2 億 4,170 万円及び減債積立金 1,000 万円で補填している。

※ 翌年度繰越額の内訳

（単位：円）

区 分	事 業 名	翌年度繰越額
拡 張 費	豊町地内水道管負担工事	3,975,000
	北園町地内水道管負担工事	2,791,000
改 良 費	【R4-R6 継続】赤坂山浄水場 5 拡浄水施設改良工事	522,000,000
	山本・長崎地内水道管移設工事	10,860,000
	春日二丁目・春日三丁目地内水道管移設工事	50,000,000
	新花町・諏訪町・桜木町地内水道管改良工事	6,000,000
	赤坂山浄水場 5 拡系沈殿池污泥処理設備緊急改良工事	22,000,000
	赤坂山浄水場 5 拡系沈殿池傾斜板緊急改良工事	148,500,000
	谷根ダム総合点検業務委託	3,400,000
	中浜二丁目・寿町・赤坂町地内水道管改良工事	35,000,000
	田代ポンプ場ほか 1 か所自動水質計設置工事	20,000,000
	白倉水源導水管改良工事	50,000,000
固 定 資 産 購 入 費	設備工事システム構築業務委託	5,000,000
合 計		879,526,000

## 水道事業

### 4 経営成績（資料第4表、第5表参照）

#### (1) 経営収支

経営収支は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	05 (2023) 年度	04 (2022) 年度	増 減 額	対前年度比
総 収 益	2,724,138,697	2,789,666,132	△65,527,435	97.7
総 費 用	2,842,178,271	2,786,120,490	56,057,781	102.0
損 益	△118,039,574	3,545,642	△121,585,216	—
総 収 支 比 率	95.8	100.1		

総収益27億2,413万円に対し、総費用は28億4,217万円で、差引き△1億1,803万円の純損失となり、前年度に比べ△1億2,158万円となった。

## (2) 総収益

総収益の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・％)

区 分	05(2023)年度		04(2022)年度		増 減 額	対前年 度 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
水 道 事 業 収 益	2,724,138,697	100.0	2,789,666,132	100.0	△65,527,435	97.7
営 業 収 益	1,869,318,748	68.6	1,911,876,798	68.5	△42,558,050	97.8
給 水 収 益	1,869,318,748	68.6	1,911,876,798	68.5	△42,558,050	97.8
営 業 雑 収 益	32,954,076	1.2	41,189,068	1.5	△8,234,992	80.0
受注工事収益	3,602,256	0.1	5,933,068	0.2	△2,330,812	60.7
そ の 他 営 業 雑 収 益	29,351,820	1.1	35,256,000	1.3	△5,904,180	83.3
営 業 外 収 益	821,668,209	30.2	835,754,572	30.0	△14,086,363	98.3
受 取 利 息	15,040	0.0	17,084	0.0	△2,044	88.0
補 助 金	222,209,607	8.2	207,421,610	7.4	14,787,997	107.1
長 期 前 受 金 入	563,097,616	20.7	592,297,151	21.2	△29,199,535	95.1
退職給付引当金 戻 入 益	0	0.0	543,000	0.0	△543,000	皆減
雑 収 益	36,345,946	1.3	35,475,727	1.3	870,219	102.5
特 別 利 益	197,664	0.0	845,694	0.0	△648,030	23.4
過 年 度 損 益 修 正 益	183,066	0.0	273,243	0.0	△90,177	67.0
そ の 他 特 別 利 益	14,598	0.0	572,451	0.0	△557,853	2.6

総収益は27億2,413万円で、前年度に比べ△6,552万円(△2.3%)となっている。これは主に、給水収益△4,255万円によるものである。

## 水道事業

### (3) 総費用

総費用の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・％)

区 分	05(2023)年度		04(2022)年度		増 減 額	対前年 度 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
水 道 事 業 費 用	2,842,178,271	100.0	2,786,120,490	100.0	56,057,781	102.0
営 業 費 用	2,555,091,969	89.9	2,556,522,623	91.8	△1,430,654	99.9
原水及び浄水費	933,057,623	32.8	915,392,610	32.9	17,665,013	101.9
配水及び給水費	1,444,650,399	50.8	1,453,950,114	52.2	△9,299,715	99.4
総 係 費	177,383,947	6.2	187,179,899	6.7	△9,795,952	94.8
営 業 雑 費 用	15,116,060	0.5	15,423,339	0.6	△307,279	98.0
受注工事費	15,116,060	0.5	15,423,339	0.6	△307,279	98.0
営 業 外 費 用	209,439,965	7.4	211,879,221	7.6	△2,439,256	98.8
支払利息及び 企業債取扱諸費	189,178,345	6.7	194,350,129	7.0	△5,171,784	97.3
雑 支 出	20,261,620	0.7	17,529,092	0.6	2,732,528	115.6
特 別 損 失	62,530,277	2.2	2,295,307	0.1	60,234,970	2,724.3
固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0	—
臨 時 損 失	50,246,886	1.8	0	0.0	50,246,886	皆増
過 年 度 損 益 修 正 損	12,283,391	0.4	1,321,733	0.0	10,961,658	929.3
その他特別損失	0	0.0	973,574	0.0	△973,574	皆減
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—

総費用は28億4,217万円で、前年度に比べ5,605万円(2.0%)の増となっている。これは主に、臨時損失5,024万円の増によるものである。

総費用の主なものは、次のとおりである。

○ 総費用の主なもの（性質別）

（単位：円・％）

区 分		05(2023)年度		04(2022)年度		増 減 額	対前年 度 比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
人 件 費		202,181,730	7.1	184,270,833	6.6	17,910,897	109.7
物件費その他の経費		2,639,996,541	92.9	2,601,849,657	93.4	38,146,884	101.5
同 上 の う ち 主 な も の	減 価 償 却 費	1,717,456,264	60.4	1,706,535,450	61.3	10,920,814	100.6
	委 託 料	340,633,488	12.0	325,064,957	11.7	15,568,531	104.8
	企 業 債 利 息	189,178,345	6.7	194,350,129	7.0	△5,171,784	97.3
	修 繕 費	150,699,606	5.3	146,196,734	5.2	4,502,872	103.1
	臨 時 損 失	50,246,886	1.8	0	0.0	50,246,886	皆増
	電 力 料	49,462,704	1.7	57,388,094	2.1	△7,925,390	86.2
	薬 品 費	40,055,490	1.4	40,220,104	1.4	△164,614	99.6
の	そ の 他 雑 支 出	20,261,620	0.7	17,529,092	0.6	2,732,528	115.6
	通 信 運 搬 費	16,329,001	0.6	16,331,495	0.6	△2,494	100.0
合 計		2,842,178,271	100.0	2,786,120,490	100.0	56,057,781	102.0

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。

## 水道事業

### (4) 供給単価及び給水原価

供給単価及び給水原価の年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	05(2023)年度	04(2022)年度	増 減 額	対前年度比
供 給 単 価	180.66	180.21	0.45	100.2
給 水 原 価	212.76	205.12	7.64	103.7
損 益	△ 32.10	△ 24.91	△ 7.19	

### ○ 給水収益等の年度比較

(単位：円・m<sup>3</sup>・%)

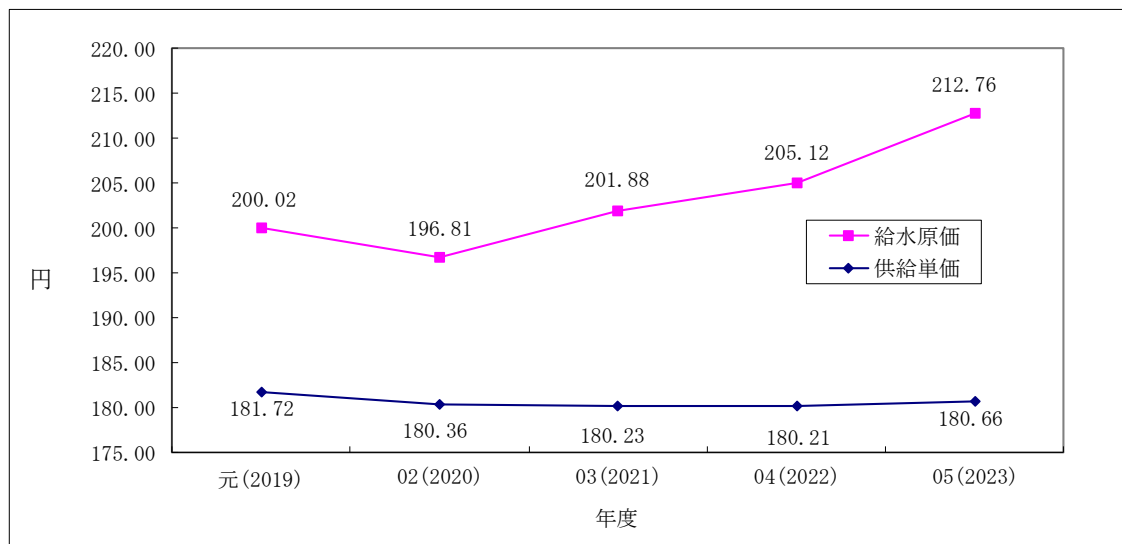
区 分	05(2023)年度	04(2022)年度	増 減	対前年度比
給 水 収 益	1,869,318,748	1,911,876,798	△42,558,050	97.8
営業費用+営業外費用 －長期前受金戻入	2,201,434,318	2,176,104,693	25,329,625	101.2
有 収 水 量	10,347,126	10,609,177	△262,051	97.5

(注)  $\text{供給単価} = \frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$        $\text{給水原価} = \frac{\text{営業費用} + \text{営業外費用} - \text{長期前受金戻入}}{\text{有収水量}}$

有収水量1 m<sup>3</sup>当たりの供給単価は180円66銭で、前年度に比べ45銭(0.2%)の増となっている。給水原価は212円76銭で、前年度に比べ7円64銭(3.7%)の増となっている。これは主に、有収水量が減少したことと、長期前受金戻入が減となったことによるものである。

その結果、供給単価と給水原価の差額は、前年度に比べ7円19銭拡大し、32円10銭となった。

### ○ 供給単価及び給水原価の推移



## 5 財政状態（資料第6表参照）

## (1) 資産

当年度末における資産の内容と年度比較は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	05 (2023) 年度		04 (2022) 年度		増 減 額	対 前 年 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
固 定 資 産	40,605,372,637	91.9	40,817,042,271	92.2	△211,669,634	99.5
有形固定資産※	40,575,659,264	91.8	40,779,928,898	92.1	△204,269,634	99.5
無形固定資産	29,713,373	0.1	37,113,373	0.1	△7,400,000	80.1
流 動 資 産	3,571,933,610	8.1	3,463,840,783	7.8	108,092,827	103.1
現金及び預金	2,944,612,636	6.7	3,102,718,026	7.0	△158,105,390	94.9
未 収 金	536,626,059	1.2	183,680,048	0.4	352,946,011	292.2
貯 蔵 品	17,182,448	0.0	12,433,909	0.0	4,748,539	138.2
前 払 金	71,512,467	0.2	163,008,800	0.4	△91,496,333	43.9
その他流動資産	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
資 産 合 計	44,177,306,247	100.0	44,280,883,054	100.0	△103,576,807	99.8

資産は441億7,730万円で、前年度に比べ△1億357万円（△0.2％）となっている。

## ※ 有形固定資産の内訳

（単位：円・％）

科 目	05 (2023) 年度	04 (2022) 年度	増 減 額	対前年度比
原 水 及 び 浄 水 設 備	15,709,936,302	16,258,640,787	△548,704,485	96.6
配 水 及 び 給 水 設 備	24,171,222,752	24,079,944,021	91,278,731	100.4
業 務 設 備	270,896,665	272,683,726	△1,787,061	99.3
建 設 仮 勘 定	423,603,545	168,660,364	254,943,181	251.2

## ア 固定資産

固定資産は406億537万円で、資産の91.9％を占め、前年度に比べ△2億1,166万円（△0.5％）となっている。これは主に、固定資産の減価償却によるものである。

## イ 流動資産

流動資産は35億7,193万円で、資産の8.1％を占め、前年度に比べ1億809万円（3.1％）の増となっている。これは主に、未収金3億5,294万円の増によるものである。

## 水道事業

### (2) 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の内容と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分		05 (2023) 年度		04 (2022) 年度		増 減 額	対前年 度 比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
負 債	固 定 負 債	15,031,432,013	34.0	15,428,990,362	34.8	△397,558,349	97.4
	企業債※ <sup>1</sup>	14,274,669,222	32.3	14,669,600,174	33.1	△394,930,952	97.3
	引当金※ <sup>2</sup>	756,762,791	1.7	759,390,188	1.7	△2,627,397	99.7
	流 動 負 債	1,888,982,696	4.3	1,398,097,364	3.2	490,885,332	135.1
	企業債※ <sup>1</sup>	940,530,952	2.1	901,786,877	2.0	38,744,075	104.3
	未 払 金	906,174,894	2.1	455,110,922	1.0	451,063,972	199.1
	前 受 金	2,400,200	0.0	1,726,450	0.0	673,750	139.0
	預 り 金	16,060,650	0.0	16,977,115	0.0	△916,465	94.6
	引当金※ <sup>2</sup>	21,816,000	0.0	20,496,000	0.0	1,320,000	106.4
	その他流動負債	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
	繰 延 収 益	11,951,433,952	27.1	12,094,179,168	27.3	△142,745,216	98.8
	長期前受金	26,755,322,744	60.6	26,933,972,302	60.8	△178,649,558	99.3
	収益化累計額	△14,803,888,792	△33.5	△14,839,793,134	△33.5	35,904,342	99.8
	合 計	28,871,848,661	65.4	28,921,266,894	65.3	△49,418,233	99.8
資 本	資 本 金	14,319,136,885	32.4	14,203,355,885	32.1	115,781,000	100.8
	資 本 剰 余 金	986,320,701	2.2	1,156,260,275	2.6	△169,939,574	85.3
	資本剰余金	153,734,198	0.3	153,734,198	0.3	0	100.0
	利益剰余金	832,586,503	1.9	1,002,526,077	2.3	△169,939,574	83.0
	合 計	15,305,457,586	34.6	15,359,616,160	34.7	△54,158,574	99.6
負 債 資 本 合 計		44,177,306,247	100.0	44,280,883,054	100.0	△103,576,807	99.8

(注) 収益化累計額はマイナス要因のため、△表示としたものであるが、対前年度比は正数値として算出した。

負債は288億7,184万円で、前年度に比べ△4,941万円(△0.2%)となっている。

資本は153億545万円で、前年度に比べ△5,415万円(△0.4%)となっている。



※<sup>1</sup> 企業債の年度末残高の状況

(単位：円・%)

区 分	05 (2023) 年度	04 (2022) 年度	増 減 額	対前年度比
前 年 度 末 残 高	15,571,387,051	15,709,184,034	△137,796,983	99.1
当 年 度 借 入 高	545,600,000	749,400,000	△203,800,000	72.8
当 年 度 償 還 高	901,786,877	887,196,983	14,589,894	101.6
当 年 度 末 残 高	15,215,200,174	15,571,387,051	△356,186,877	97.7

(注) 当年度末残高のうち、後年度に一般会計が負担すると見込まれる企業債の償還額は、4億2,928万円である。

※<sup>2</sup> 引当金の内訳

(単位：円・%)

区 分	科 目	05 (2023) 年度	04 (2022) 年度	増 減 額	対前年度比
固定負債	退職給付引当金	320,536,393	296,951,790	23,584,603	107.9
	修繕引当金	436,226,398	462,438,398	△26,212,000	94.3
流動負債	賞与引当金	21,816,000	20,496,000	1,320,000	106.4

(注1) 退職給付引当金は、75万円を取り崩し、2,433万円を計上した。

(注2) 修繕引当金は、2,621万円を取り崩した。

(注3) 賞与引当金は、2,049万円を取り崩し、2,181万円を計上した。

## ア 固定負債

固定負債は150億3,143万円で、負債資本合計の34.0%を占め、前年度に比べ△3億9,755万円(△2.6%)となっている。これは主に、企業債△3億9,493万円によるものである。

## イ 流動負債

流動負債は18億8,898万円で、負債資本合計の4.3%を占め、前年度に比べ4億9,088万円(35.1%)の増となっている。これは主に、未払金4億5,106万円の増によるものである。

## ウ 繰延収益

繰延収益は119億5,143万円で、負債資本合計の27.1%を占め、前年度に比べ△1億4,274万円(△1.2%)となっている。これは主に、長期前受金△1億7,864万円によるものである。

## 水道事業

### エ 資本金

資本金は143億1,913万円で、負債資本合計の32.4%を占め、前年度に比べ1億1,578万円(0.8%)の増となっている。

これは、簡易水道の建設改良に要する経費に係る企業債元金償還分及び過疎対策事業に要する経費に係る給料分の一般会計出資金6,388万円及び前年度未処分利益剰余金の処分による資本金への組入れ5,190万円によるものである。

### オ 剰余金

剰余金は9億8,632万円で、負債資本合計の2.2%を占め、前年度に比べ△1億6,993万円(△14.7%)となっている。これは利益剰余金によるものである。

なお、未処分利益剰余金1億3,534万円は、資本金への組入れ2億5,170万円により、1億1,635万円が繰越欠損金となる見込みである。

## 6 キャッシュ・フロー計算書

(令和5(2023)年4月1日から令和6(2024)年3月31日まで)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	05(2023)年度	04(2022)年度	増減額
当年度純損益	△ 118,039,574	3,545,642	△ 121,585,216
減価償却費	1,717,456,264	1,706,535,450	10,920,814
減損損失	0	0	0
固定資産除却費	12,389,140	51,942,234	△ 39,553,094
引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,307,397	△ 34,855,868	33,548,471
長期前受金戻入額	△ 563,097,616	△ 592,297,151	29,199,535
受取利息及び受取配当金	△ 15,040	△ 17,084	2,044
支払利息	189,178,345	194,350,129	△ 5,171,784
有形固定資産売却損益 (△は益)	0	0	0
未収金の増減額 (△は増加)	△ 352,946,011	1,094,310	△ 354,040,321
前払費用の増減額 (△は増加)	91,496,333	△ 157,500,000	248,996,333
未払金の増減額 (△は減少)	451,063,972	△ 104,747,787	555,811,759
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 4,748,539	△ 4,574,596	△ 173,943
預り金の増減額 (△は減少)	△ 916,465	△ 4,684,131	3,767,666
前受金の増減額 (△は減少)	673,750	△ 2,146,100	2,819,850
小計	1,421,187,162	1,056,645,048	364,542,114
利息及び配当金の受取額	15,040	17,084	△ 2,044
利息の支払額	△ 189,178,345	△ 194,350,129	5,171,784
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,232,023,857	862,312,003	369,711,854
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,514,688,529	△ 1,110,449,211	△ 404,239,318
有形固定資産の売却による収入	0	0	0
無形固定資産の取得による支出	0	△ 18,090,909	18,090,909
無形固定資産の売却による収入	0	0	0
有価証券の取得による支出	0	0	0
有価証券の売却による収入	0	0	0
国庫補助金等による収入	416,865,159	117,167,334	299,697,825
貸付金の返還による収入	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,097,823,370	△ 1,011,372,786	△ 86,450,584
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
一時借入による収入	0	0	0
一時借入金の返済による支出	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	545,600,000	749,400,000	△ 203,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 901,786,877	△ 887,196,983	△ 14,589,894
その他の企業債による収入	0	0	0
その他の企業債の償還による支出	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	0	0	0
その他の他会計借入金による収入	0	0	0
その他の他会計借入金の返済による支出	0	0	0
他会計からの出資による収入	63,881,000	62,910,000	971,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 292,305,877	△ 74,886,983	△ 217,418,894
資金に係る換算差額	0	0	0
資金増加額 (又は減少額)	△ 158,105,390	△ 223,947,766	65,842,376
資金期首残高	3,102,718,026	3,326,665,792	△ 223,947,766
資金期末残高	2,944,612,636	3,102,718,026	△ 158,105,390

業務活動、投資活動及び財務活動の3区分からなる当年度の資金期末残高は29億4,461万円で、前年度に比べ△1億5,810万円となっている。

## 水道事業

### 7 経営分析（資料第7表参照）

主な経営分析項目により、前年度と対比、検討してみると次のとおりである。

#### (1) 構成比率

##### ア 自己資本構成比率

当年度は61.7%で、前年度の62.0%に対し、0.3ポイント低くなっている。これは主に、剰余金及び繰延収益が減少したためである。

〔 負債資本合計に対する自己資本（資本金、剰余金及び繰延収益）の割合を示すもので、この比率が高いほど経営の安定性が高いとされている。 〕

#### (2) 財務比率

##### ア 固定資産対長期資本比率

当年度は96.0%で、前年度の95.2%に対し、0.8ポイント高くなっている。これは主に、固定負債の企業債が減少したためである。

〔 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、100%以下が望ましいとされている。 〕

##### イ 流動比率

当年度は189.1%で、前年度の247.8%に対し、58.7ポイント低くなっている。これは主に、流動負債の未払金が増加したためである。

〔 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものであり、流動資産が流動負債の100%以上あることが望ましいとされている。 〕

#### (3) 収益率

##### ア 総収支比率

当年度は95.8%で、前年度の100.1%に対し、4.3ポイント低くなっている。これは主に、総収益の営業収益が減少し、総費用の特別損失が増加したためである。

〔 総費用に対してどれだけの総収益をあげたかをみるものである。 〕

##### イ 営業収支比率

当年度は74.3%で、前年度の76.2%に対し、1.9ポイント低くなっている。これは主に、給水収益が減少したためである。

〔 営業収益と営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものである。 〕

## 8 審査意見

冒頭、令和6（2024）年1月1日に発生した能登半島地震においては、市内の迅速な復旧対応をはじめ、被災地石川県に対する対口支援など、その長期に渡る御苦勞に対して深く感謝申し上げたい。

当年度における水道事業の経営状況については、有収水量で官公用が前年度比2.7%増となったほかは、家庭用、商業用、工業用で減少となっている。特に使用量全体の7割以上を占める家庭用では、前年度の減少率1.5%の2倍以上に当たる3.3%の減少となった。その背景には、節約志向の定着による節水意識の高まりや人口減少などがあり、水道事業の経営全般に大きく影響していると推察される。

これらに起因する有収水量の減少傾向は、この先も続くことが見込まれており、経営の効率化のみで経営改善を図るには大変厳しい状況ではあるものの、令和6（2024）年7月には、消費税関係以外では20年ぶりとなる大幅な料金改定が行われたことから、今後も令和3（2021）年12月に策定した「柏崎市公営企業中期経営計画2017【改定版】」の基本方針に対する取組を着実に進めるとともに、財政基盤の再構築に向けた経営努力に期待するものである。

なお、水道事業の経営状況について、当年度の決算審査を実施した中での個別意見を以下に述べる。

## (1) 純利益の確保について

当年度は、1億1,803万円の損失となり、能登半島地震関連で支出した約5千万円を除いたとしても約6千万円の損失になる。これは、主に給水収益の減少が起因しているものである。

また、1m<sup>3</sup>当たりの供給単価と給水原価の差額も令和2（2020）年度以降、3期連続で広がり当年度は32円10銭という状況になったが、令和6（2024）年度には、将来を見据えた全面的な料金改定を実施した。

次年度以降は、上記の料金改定や更なる経営の効率化を図ることで堅実に純利益を確保し、健全な財政運営に努められたい。これにより、当年度の欠損金の処理や今後の施設・設備の更新計画が着実に進むことを望むものである。

## (2) 有収率の向上について

有収率は、4期続けて低下している。有収水量の向上を望むには難しい状況と考えるが、老朽管の更新を進め有収率の確保に努められたい。

# 附 水道事業決算審査資料

## 第 1 表 業務実績年度別比較表

項 目		単 位	業 務 実 績		
			05(2023)	04(2022)	03(2021)
1	給 水 区 域 内 人 口	人	81,023	82,361	83,904
2	給 水 人 口	人	80,995	82,337	83,870
3	給 水 区 域 内 人 口 普 及 率	%	99.97	99.97	99.96
4	給 水 戸 数	戸	41,639	41,668	41,923
5	年 間 配 水 量	m <sup>3</sup>	11,856,066	12,066,012	12,279,228
6	年 間 有 収 水 量	m <sup>3</sup>	10,347,126	10,609,177	10,876,716
7	有 収 率	%	87.3	87.9	88.6
8	一 日 配 水 能 力	m <sup>3</sup>	88,220	88,220	88,220
9	一 日 最 大 配 水 量	m <sup>3</sup>	38,239	46,920	39,122
10	一 日 平 均 配 水 量	m <sup>3</sup>	32,394	33,058	33,642
11	負 荷 率	%	84.7	70.5	86.0
12	最 大 稼 働 率	%	43.3	53.2	44.3
13	施 設 利 用 率	%	36.7	37.5	38.1
14	一 人 一 日 平 均 給 水 量	リットル	400	401	401
15	1 m <sup>3</sup> 当 た り 供 給 単 価	円	180.66	180.21	180.23
16	1 m <sup>3</sup> 当 た り 給 水 原 価	円	212.76	205.12	201.88
17	年 度 末 職 員 数	人	45	45	45

(注) すう勢比率は、令和3(2021)年度を基準年度とした。(以下同じ。)

04(2022)年度に 対する05(2023) 年度の比率	す う 勢 比 率		備 考
	05(2023)	04(2022)	
%	%	%	
98.4	96.6	98.2	
98.4	96.6	98.2	
			(給水人口÷給水区域内人口)×100
99.9	99.3	99.4	
98.3	96.6	98.3	
97.5	95.1	97.5	
			(年間有収水量÷年間配水量)×100
100.0	100.0	100.0	
81.5	97.7	119.9	令和5(2023)年8月10日
98.0	96.3	98.3	年間配水量÷年間日数
			(一日平均配水量÷一日最大配水量)×100
			(一日最大配水量÷一日配水能力)×100
			(一日平均配水量÷一日配水能力)×100
99.8	99.8	100.0	(配水量÷現在給水人口)÷年間日数×1,000
100.2	100.2	100.0	給水収益÷有収水量
103.7	105.4	101.6	(営業費用+営業外費用-長期前受金戻入)÷有収水量
100.0	100.0	100.0	損益勘定職員 32 資本勘定職員 13

第2表 収益的收入支出予算決算年度別比較表

区 分 年 度 科 目		予 算 額			決 算 額		
		05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)
収 入	1 水 道 事 業 収 益	3,063,961,000	3,108,557,000	3,111,691,000	2,914,525,790	2,984,613,689	3,061,296,581
	(1) 営 業 収 益	2,159,426,000	2,199,008,000	2,173,925,000	2,056,106,210	2,102,917,312	2,156,167,273
	(2) 営 業 雑 収 益	52,361,000	53,218,000	52,960,000	34,857,260	43,656,144	39,175,998
	(3) 営 業 外 収 益	851,619,000	856,207,000	884,664,000	823,359,601	837,193,759	865,888,932
	(4) 特 別 利 益	555,000	124,000	142,000	202,719	846,474	64,378
支 出	1 水 道 事 業 費 用	3,134,317,000	3,008,650,000	2,992,175,000	2,950,650,601	2,904,470,436	2,927,438,924
	(1) 営 業 費 用	2,704,916,000	2,702,167,000	2,680,103,000	2,618,999,100	2,617,842,200	2,619,801,559
	(2) 営 業 雑 費 用	21,189,000	20,548,000	21,169,000	15,707,617	16,148,926	18,398,154
	(3) 営 業 外 費 用	281,138,000	273,792,000	282,559,000	(37,935,500) 247,375,677	(56,143,200) 268,021,044	(57,586,900) 282,554,689
	(4) 特 別 損 失	126,074,000	11,143,000	7,344,000	68,568,207	2,458,266	6,684,522
	(5) 予 備 費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0

(注) 水道事業費用の営業外費用決算額の上段( )は、消費税等納付税額である。



(単位：円・%)

差 引 収入 = 予算に対する増減 支出 = 不 用 額			決 算 額 の 構 成 比 率			す う 勢 比 率		執 行 率		
05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	05(2023)	04(2022)	03(2021)
△ 149,435,210	△ 123,943,311	△ 50,394,419	100.0	100.0	100.0	95.2	97.5	95.1	96.0	98.4
△ 103,319,790	△ 96,090,688	△ 17,757,727	70.5	70.5	70.4	95.4	97.5	95.2	95.6	99.2
△ 17,503,740	△ 9,561,856	△ 13,784,002	1.2	1.5	1.3	89.0	111.4	66.6	82.0	74.0
△ 28,259,399	△ 19,013,241	△ 18,775,068	28.3	28.1	28.3	95.1	96.7	96.7	97.8	97.9
△ 352,281	722,474	△ 77,622	0.0	0.0	0.0	314.9	1,314.8	36.5	682.6	45.3
183,666,399	104,179,564	64,736,076	100.0	100.0	100.0	100.8	99.2	94.1	96.5	97.8
85,916,900	84,324,800	60,301,441	88.8	90.1	89.5	100.0	99.9	96.8	96.9	97.8
5,481,383	4,399,074	2,770,846	0.5	0.6	0.6	85.4	87.8	74.1	78.6	86.9
33,762,323	5,770,956	4,311	8.4	9.2	9.7	87.5	94.9	88.0	97.9	100.0
57,505,793	8,684,734	659,478	2.3	0.1	0.2	1,025.8	36.8	54.4	22.1	91.0
1,000,000	1,000,000	1,000,000	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0

第3表 資本的收入支出予算決算年度別比較表

区 分 科 目		予 算 額			決 算 額		
		05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)
入 収	1 資 本 的 収 入	1,598,064,900	1,552,147,700	1,383,130,000	1,067,159,589	941,017,261	1,080,985,346
	(1) 企 業 債	857,400,000	971,100,000	1,186,000,000	545,600,000	749,400,000	930,900,000
	(2) 工 事 負 担 金	652,873,900	462,177,700	120,899,000	431,890,768	96,146,761	74,692,344
	(3) 他 会 計 負 担 金	14,300,000	13,800,000	13,200,000	17,812,821	12,210,500	11,900,630
	(4) 出 資 金	65,481,000	84,710,000	53,021,000	63,881,000	62,910,000	53,021,000
	(5) 補 助 金	8,000,000	20,350,000	10,000,000	7,975,000	20,350,000	10,000,000
	(6) 固 定 資 産 売 却 代 金	10,000	10,000	10,000	0	0	471,372
出 支	1 資 本 的 支 出	3,763,181,000	3,335,359,080	2,428,289,080	2,557,936,719	2,119,737,189	2,117,869,350
	(1) 建 設 改 良 費	2,861,394,000	2,448,162,080	1,582,796,080	1,656,149,842	1,232,540,206	1,272,376,841
	(2) 企 業 債 償 還 金	901,787,000	887,197,000	845,493,000	901,786,877	887,196,983	845,492,509
収 入 不 足 額		2,165,116,100	1,783,211,380	1,045,159,080	1,490,777,130	1,178,719,928	1,036,884,004
補 填 財 源	当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	126,069,000	160,393,000	121,549,000	100,449,512	92,390,695	98,277,807
	過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	1,221,631,100	1,101,565,380	787,564,080	1,070,432,519	1,034,429,233	783,239,589
	当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	209,316,000	121,253,000	46,046,000	68,195,099	0	65,366,608
	建 設 改 良 積 立 金	598,100,000	350,000,000	0	241,700,000	1,900,000	0
	減 債 積 立 金	10,000,000	50,000,000	90,000,000	10,000,000	50,000,000	90,000,000
	計	2,165,116,100	1,783,211,380	1,045,159,080	1,490,777,130	1,178,719,928	1,036,884,004

(単位：円・%)

差 引 収入 = 予算に対する増減 支出 = 不 用 額			決 算 額 の 構 成 比 率			すう勢比率		執 行 率		
05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	05(2023)	04(2022)	03(2021)
△ 530,905,311	△ 611,130,439	△ 302,144,654	100.0	100.0	100.0	98.7	87.1	66.8	60.6	78.2
△ 311,800,000	△ 221,700,000	△ 255,100,000	51.1	79.6	86.1	58.6	80.5	63.6	77.2	78.5
△ 220,983,132	△ 366,030,939	△ 46,206,656	40.5	10.2	6.9	578.2	128.7	66.2	20.8	61.8
3,512,821	△ 1,589,500	△ 1,299,370	1.7	1.3	1.1	149.7	102.6	124.6	88.5	90.2
△ 1,600,000	△ 21,800,000	0	6.0	6.7	4.9	120.5	118.7	97.6	74.3	100.0
△ 25,000	0	0	0.7	2.2	0.9	79.8	203.5	99.7	100.0	100.0
△ 10,000	△ 10,000	461,372	0.0	0.0	0.0	皆減	皆減	0.0	0.0	4,713.7
325,718,281	162,253,891	171,959,650	100.0	100.0	100.0	120.8	100.1	68.0	63.6	87.2
325,718,158	162,253,874	171,959,159	64.7	58.1	60.1	130.2	96.9	57.9	50.3	80.4
123	17	491	35.3	41.9	39.9	106.7	104.9	100.0	100.0	100.0

※ 資本的支出の差引額（不用額）は、予算額－決算額－翌年度繰越額である。

翌年度繰越額

・ 令和5（2023）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	354,126,000 円
・ 令和5（2023）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	525,400,000 円
・ 令和4（2022）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	587,558,000 円
・ 令和4（2022）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	465,810,000 円
・ 令和3（2021）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	77,352,000 円
・ 令和3（2021）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	61,108,080 円

第4表 損益計算書構成及びすう勢比率表

借 方								
区 分 科 目	金 額			構 成 比 率			すう勢比率	
	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)
1 営 業 費 用	2,555,091,969	2,556,522,623	2,558,945,135	89.9	91.8	91.1	99.8	99.9
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	933,057,623	915,392,610	951,137,418	32.8	32.9	33.9	98.1	96.2
(2) 配 水 及 び 給 水 費	1,444,650,399	1,453,950,114	1,437,850,892	50.8	52.2	51.2	100.5	101.1
(3) 総 係 費	177,383,947	187,179,899	169,956,825	6.2	6.7	6.1	104.4	110.1
2 営 業 雑 費 用	15,116,060	15,423,339	17,459,790	0.5	0.6	0.6	86.6	88.3
(1) 受 注 工 事 費	15,116,060	15,423,339	17,459,790	0.5	0.6	0.6	86.6	88.3
3 営 業 外 費 用	209,439,965	211,879,221	224,967,789	7.4	7.6	8.0	93.1	94.2
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	189,178,345	194,350,129	205,100,713	6.7	7.0	7.3	92.2	94.8
(2) 雑 支 出	20,261,620	17,529,092	19,867,076	0.7	0.6	0.7	102.0	88.2
4 特 別 損 失	62,530,277	2,295,307	6,099,442	2.2	0.1	0.2	1,025.2	37.6
(1) 臨 時 損 失	50,246,886	0	0	1.8	0.0	0.0	皆増	—
(2) 過 年 度 損 益 修 正 損	12,283,391	1,321,733	6,099,442	0.4	0.0	0.2	201.4	21.7
(3) そ の 他 特 別 損 失	0	973,574	0	0.0	0.0	0.0	—	皆増
小 計	2,842,178,271	2,786,120,490	2,807,472,156	100.0	100.0	100.0	101.2	99.2
当 年 度 純 利 益	—	3,545,642	54,060,273				皆減	6.6
合 計	2,842,178,271	2,789,666,132	2,861,532,429				99.3	97.5

(単位：円・%)

貸 方								
区 分 科 目	金 額			構 成 比 率			すう勢比率	
	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)
1 営 業 収 益	1,869,318,748	1,911,876,798	1,960,287,790	68.6	68.5	68.5	95.4	97.5
(1) 給 水 収 益	1,869,318,748	1,911,876,798	1,960,287,790	68.6	68.5	68.5	95.4	97.5
2 営 業 雑 収 益	32,954,076	41,189,068	36,747,072	1.2	1.5	1.3	89.7	112.1
(1) 受 注 工 事 収 益	3,602,256	5,933,068	6,448,372	0.1	0.2	0.2	55.9	92.0
(2) そ の 他 営 業 雑 収 益	29,351,820	35,256,000	30,298,700	1.1	1.3	1.1	96.9	116.4
3 営 業 外 収 益	821,668,209	835,754,572	864,433,189	30.2	30.0	30.2	95.1	96.7
(1) 受 取 利 息	15,040	17,084	15,259	0.0	0.0	0.0	98.6	112.0
(2) 補 助 金	222,209,607	207,421,610	241,452,512	8.2	7.4	8.4	92.0	85.9
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	563,097,616	592,297,151	588,147,047	20.7	21.2	20.6	95.7	100.7
(4) 退 職 給 付 費 戻 入 益	0	543,000	0	0.0	0.0	0.0	—	皆増
(5) 雑 収 益	36,345,946	35,475,727	34,818,371	1.3	1.3	1.2	104.4	101.9
4 特 別 利 益	197,664	845,694	64,378	0.0	0.0	0.0	307.0	1,313.6
(1) 過 年 度 損 益 修 正 益	183,066	273,243	64,378	0.0	0.0	0.0	284.4	424.4
(2) そ の 他 特 別 利 益	14,598	572,451	0	0.0	0.0	0.0	皆増	皆増
小 計	2,724,138,697	2,789,666,132	2,861,532,429	100.0	100.0	100.0	95.2	97.5
当 年 度 純 損 失	118,039,574	—	—				皆増	—
合 計	2,842,178,271	2,789,666,132	2,861,532,429				99.3	97.5

## 第5表 費用節別比率表

区 分 科 目	年 度	金 額		構 成 比 率		対前年 度 比
		05(2023)	04(2022)	05(2023)	04(2022)	
1 人 件 費		202,181,730	184,270,833	7.1	6.6	109.7
2 給 料		107,892,686	107,758,284	3.8	3.9	100.1
3 手当等（児童手当を除く）		35,016,622	33,229,788	1.2	1.2	105.4
4 賞与引当金繰入額		14,491,000	13,882,000	0.5	0.5	104.4
5 法定福利費		29,079,422	29,400,761	1.0	1.1	98.9
7 退職給付費		15,702,000	0	0.6	0.0	皆増
2 物件費その他の経費		2,639,996,541	2,601,849,657	92.9	93.4	101.5
3 手当等（児童手当）		840,000	1,300,000	0.0	0.0	64.6
6 厚生福利費		628,861	606,046	0.0	0.0	103.8
8 旅 費		307,370	318,612	0.0	0.0	96.5
9 備 消 品 費		10,893,106	10,903,970	0.4	0.4	99.9
10 修 繕 費		150,699,606	146,196,734	5.3	5.2	103.1
12 電 力 料		49,462,704	57,388,094	1.7	2.1	86.2
13 燃 料 費		1,253,398	1,195,380	0.0	0.0	104.9
14 光 熱 水 費		3,765,556	4,384,873	0.1	0.2	85.9
15 印 刷 製 本 費		109,238	116,007	0.0	0.0	94.2
16 通 信 運 搬 費		16,329,001	16,331,495	0.6	0.6	100.0
17 委 託 料		340,633,488	325,064,957	12.0	11.7	104.8
18 手 数 料		5,894,439	6,346,691	0.2	0.2	92.9
19 賃 借 料		5,448,340	5,733,849	0.2	0.2	95.0
20 保 険 料		1,052,425	1,066,182	0.0	0.0	98.7
21 補 償 費		2,205,840	2,218,108	0.1	0.1	99.4

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。

(単位：円・%)

科 目	区 分 年 度	金 額		構 成 比 率		対前年 度 比
		05(2023)	04(2022)	05(2023)	04(2022)	
22 負 担 金		4,391,721	3,807,235	0.2	0.1	115.4
25 薬 品 費		40,055,490	40,220,104	1.4	1.4	99.6
26 請 負 工 事 費		2,865,000	4,447,464	0.1	0.2	64.4
28 研 修 費		309,412	438,544	0.0	0.0	70.6
29 公 課 費		93,800	68,800	0.0	0.0	136.3
30 雑 費		36,500	36,500	0.0	0.0	100.0
32 固 定 資 産 除 却 費		12,389,140	51,942,234	0.4	1.9	23.9
33 減 価 償 却 費		1,717,456,264	1,706,535,450	60.4	61.3	100.6
34 貸 倒 引 当 金 繰 入 額		661,000	805,000	0.0	0.0	82.1
37 企 業 債 利 息		189,178,345	194,350,129	6.7	7.0	97.3
43 そ の 他 雑 支 出		20,261,620	17,529,092	0.7	0.6	115.6
45 臨 時 損 失		50,246,886	0	1.8	0.0	皆増
46 過 年 度 損 益 修 正 損		12,283,391	2,295,307	0.4	0.1	535.2
48 報 償 費		244,600	202,800	0.0	0.0	120.6
合 計		2,842,178,271	2,786,120,490	100.0	100.0	102.0

第6表 貸借対照表構成及びすう勢比率表

借 方									
区 分 科 目	年 度	金 額			構 成 比 率			すう勢比率	
		05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)
1 固 定 資 産		40,605,372,637	40,817,042,271	41,441,336,599	91.9	92.2	92.2	98.0	98.5
(1) 有 形 固 定 資 産		40,575,659,264	40,779,928,898	41,428,023,226	91.8	92.1	92.1	97.9	98.4
ア 原 水 及 び 浄 水 設 備		30,580,122,018	30,566,895,811	29,621,502,377	69.2	69.0	65.9	103.2	103.2
減 価 償 却 累 計 額		△ 14,870,185,716	△ 14,308,255,024	△ 13,757,334,418	△ 33.7	△ 32.3	△ 30.6	108.1	104.0
イ 配 水 及 び 給 水 設 備		51,265,863,772	50,111,353,555	49,259,869,481	116.0	113.2	109.5	104.1	101.7
減 価 償 却 累 計 額		△ 27,094,641,020	△ 26,031,409,534	△ 24,944,964,838	△ 61.3	△ 58.8	△ 55.5	108.6	104.4
ウ 業 務 設 備		622,723,864	616,496,814	680,758,892	1.4	1.4	1.5	91.5	90.6
減 価 償 却 累 計 額		△ 351,827,199	△ 343,813,088	△ 372,073,632	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	94.6	92.4
エ 建 設 仮 勘 定		423,603,545	168,660,364	940,265,364	1.0	0.4	2.1	45.1	17.9
(2) 無 形 固 定 資 産		29,713,373	37,113,373	13,313,373	0.1	0.1	0.0	223.2	278.8
ア 地 上 権		385,200	385,200	385,200	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
イ 電 話 加 入 権		4,128,173	4,128,173	4,128,173	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ウ その他無形固定資産		25,200,000	32,600,000	8,800,000	0.1	0.1	0.0	286.4	370.5
2 流 動 資 産		3,571,933,610	3,463,840,783	3,526,808,263	8.1	7.8	7.8	101.3	98.2
(1) 現 金 及 び 預 金		2,944,612,636	3,102,718,026	3,326,665,792	6.7	7.0	7.4	88.5	93.3
(2) 未 収 金		536,626,059	183,680,048	184,774,358	1.2	0.4	0.4	290.4	99.4
ア 営 業 未 収 金		127,011,688	135,312,563	124,208,337	0.3	0.3	0.3	102.3	108.9
イ 営 業 雑 未 収 金		1,563,100	1,831,500	1,958,800	0.0	0.0	0.0	79.8	93.5
ウ 営 業 外 未 収 金		9,943,126	10,948,188	10,703,108	0.0	0.0	0.0	92.9	102.3
エ そ の 他 未 収 金		398,790,327	36,554,373	48,941,688	0.9	0.1	0.1	814.8	74.7
未 収 金 貸 倒 引 当 金		△ 682,182	△ 966,576	△ 1,037,575	0.0	0.0	0.0	65.7	93.2
(3) 貯 蔵 品		17,182,448	12,433,909	7,859,313	0.0	0.0	0.0	218.6	158.2
ア 量 水 器		17,182,448	12,433,909	7,859,313	0.0	0.0	0.0	218.6	158.2
(4) 前 払 金		71,512,467	163,008,800	5,508,800	0.2	0.4	0.0	1,298.1	2,959.1
(5) そ の 他 流 動 資 産		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ア 保 管 有 価 証 券		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
資 産 合 計		44,177,306,247	44,280,883,054	44,968,144,862	100.0	100.0	100.0	98.2	98.5

(注) 減価償却累計額、未収金貸倒引当金及び収益化累計額はマイナス要因のため、△表示とした。



(単位：円・%)

貸 方									
区 分 科 目	年 度	金 額			構 成 比 率			すう勢比率	
		05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)
1 固 定 負 債		15,031,432,013	15,428,990,362	15,615,882,107	34.0	34.8	34.7	96.3	98.8
(1) 企 業 債		14,274,669,222	14,669,600,174	14,821,987,051	32.3	33.1	33.0	96.3	99.0
ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債		14,274,669,222	14,669,600,174	14,821,987,051	32.3	33.1	33.0	96.3	99.0
(2) 引 当 金		756,762,791	759,390,188	793,895,056	1.7	1.7	1.8	95.3	95.7
ア 退職給付引当金		320,536,393	296,951,790	319,426,658	0.7	0.7	0.7	100.3	93.0
イ 修 繕 引 当 金		436,226,398	462,438,398	474,468,398	1.0	1.0	1.1	91.9	97.5
2 流 動 負 債		1,888,982,696	1,398,097,364	1,495,436,488	4.3	3.2	3.3	126.3	93.5
(1) 企 業 債		940,530,952	901,786,877	887,196,983	2.1	2.0	2.0	106.0	101.6
ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債		940,530,952	901,786,877	887,196,983	2.1	2.0	2.0	106.0	101.6
(2) 未 払 金		906,174,894	455,110,922	559,858,709	2.1	1.0	1.2	161.9	81.3
ア 未払消費税及び地方消費税		9,864,100	12,953,700	23,548,600	0.0	0.0	0.1	41.9	55.0
イ その他未払金		896,310,794	442,157,222	536,310,109	2.0	1.0	1.2	167.1	82.4
(3) 前 受 金		2,400,200	1,726,450	3,872,550	0.0	0.0	0.0	62.0	44.6
(4) 預 り 金		16,060,650	16,977,115	21,661,246	0.0	0.0	0.0	74.1	78.4
ア 預 り 保 証 金		13,532,300	14,512,000	19,622,300	0.0	0.0	0.0	69.0	74.0
イ その他預り金		2,528,350	2,465,115	2,038,946	0.0	0.0	0.0	124.0	120.9
(5) 引 当 金		21,816,000	20,496,000	20,847,000	0.0	0.0	0.0	104.6	98.3
ア 賞 与 引 当 金		21,816,000	20,496,000	20,847,000	0.0	0.0	0.0	104.6	98.3
(6) そ の 他 流 動 負 債		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ア 預 り 有 価 証 券		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
3 繰 延 収 益		11,951,433,952	12,094,179,168	12,554,335,250	27.1	27.3	27.9	95.2	96.3
(1) 長 期 前 受 金		26,755,322,744	26,933,972,302	27,412,166,331	60.6	60.8	61.0	97.6	98.3
(2) 収 益 化 累 計 額		△ 14,803,888,792	△ 14,839,793,134	△ 14,857,831,081	△ 33.5	△ 33.5	△ 33.0	99.6	99.9
4 資 本 金		14,319,136,885	14,203,355,885	14,050,445,885	32.4	32.1	31.2	101.9	101.1
5 剰 余 金		986,320,701	1,156,260,275	1,252,045,132	2.2	2.6	2.8	78.8	92.3
(1) 資 本 剰 余 金		153,734,198	153,734,198	163,064,697	0.3	0.3	0.4	94.3	94.3
ア 補 助 金		1,872,970	1,872,970	1,872,970	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
イ 受 贈 財 産 評 価 額		151,861,228	151,861,228	161,191,727	0.3	0.3	0.4	94.2	94.2
(2) 利 益 剰 余 金		832,586,503	1,002,526,077	1,088,980,435	1.9	2.3	2.4	76.5	92.1
ア 建 設 改 良 積 立 金		697,236,960	938,936,960	940,836,960	1.6	2.1	2.1	74.1	99.8
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		135,349,543	63,589,117	148,143,475	0.3	0.1	0.3	91.4	42.9
負 債 資 本 合 計		44,177,306,247	44,280,883,054	44,968,144,862	100.0	100.0	100.0	98.2	98.5

## 第 7 表 経営分析年度別比較表

分 析 項 目		年 度 別		
		05(2023)	04(2022)	03(2021)
構 成 比 率	1 固 定 資 産 構 成 比 率	91.9	92.2	92.2
	2 固 定 負 債 構 成 比 率	34.0	34.8	34.7
	3 自 己 資 本 構 成 比 率	61.7	62.0	61.9
財 務 比 率	4 固 定 比 率	149.0	148.7	148.8
	5 固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	96.0	95.2	95.3
	6 流 動 比 率	189.1	247.8	235.8
	7 当 座 比 率	184.3	235.1	234.8
	8 現 金 ・ 預 金 比 率	155.9	221.9	222.5
回 転 率	9 総 資 本 回 転 率	0.0	0.0	0.0
	10 自 己 資 本 回 転 率	0.1	0.1	0.1
収 益 率	11 総 資 本 利 益 率	△ 0.1	0.0	0.1
	12 総 収 支 比 率	95.8	100.1	101.9
	13 営 業 収 支 比 率	74.3	76.2	77.8

(注) 令和3(2021)年度から総務省が示している経営指標の算式を適用した。

(単位：％・回)

計 算 式	説 明
$\text{固定資産} \div (\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}) \times 100$	資産合計の中で固定資産の占める割合はどれくらいか。
$\text{固定負債} \div \text{負債資本合計} \times 100$	負債資本合計の中で固定負債の占める割合はどれくらいか。
$\text{自己資本} \div \text{負債資本合計} \times 100$ 自己資本＝資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益	負債資本合計の中に自己資本がどれくらい含まれているか。
$\text{固定資産} \div \text{自己資本} \times 100$	自己資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{固定資産} \div (\text{自己資本} + \text{固定負債}) \times 100$	長期の負債資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100$	流動負債の返済能力がどれくらいあるか。
$(\text{現金} \cdot \text{預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})) \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$\text{現金} \cdot \text{預金} \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$(\text{営業収益} + (\text{営業雑収益} - \text{受注工事収益})) \div \text{平均総資本}$ 総資本＝資本＋負債 平均＝(期首＋期末) ÷ 2	負債資本合計が1年間に何回くらい回転するか。
$(\text{営業収益} + (\text{営業雑収益} - \text{受注工事収益})) \div ((\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2)$	自己資本が1年間に何回くらい回転するか。
$\text{経常損益} \div \text{平均総資本} \times 100$	負債資本合計に対してどれだけ純利益を上げたか。
$\text{総収益} \div \text{総費用} \times 100$	総費用に対してどれだけ総収益を上げたか。
$(\text{営業収益} + (\text{営業雑収益} - \text{受注工事収益})) \div \text{営業費用} \times 100$	営業費用に対してどれだけ営業収益を上げたか。



# 柏崎市下水道事業会計



## (下 水 道 事 業 会 計)

## 1 決算の概要

令和5（2023）年度の下水道事業は、業務状況では、行政区域内人口の減少に伴い、水洗化人口が995人減の69,552人となった。普及率は、公共下水道事業が前年度に比べ0.3ポイント増の76.8%、農業集落排水事業が0.2ポイント減の16.0%で、全体では前年度に比べ0.2ポイント増の92.9%となった。

なお、有収水量について、公共下水道事業が前年度に比べ16万8千 $\text{m}^3$ （2.4%）の減、農業集落排水事業が6万2千 $\text{m}^3$ （5.1%）の減となり、全体で23万 $\text{m}^3$ （2.7%）減の814万9千 $\text{m}^3$ となっている。用途別では、公共下水道事業の官公用が微増したほかは、すべて減少となっている。

施設整備について、公共下水道事業雨水関連では、常盤台地区の浸水対策を目的とした鶴川左岸第5雨水調整池整備工事が完了するとともに、柳橋町地内に整備予定の新調整池に係る用地の取得や工事の準備を実施し、記録的な豪雨への備えを順次強化している。

汚水関連では、「し尿処理場整備実施計画」に基づき、自然環境浄化センター敷地内にし尿受入施設の整備（土木・建築、機械設備、電気設備工事）に着手した。

農業集落排水事業では、門出地区の処理場機能強化対策、中継ポンプ更新の工事に着手、平井地区などで汚水管の拡張工事を実施した。

経営成績では、営業収益、営業外収益が減少したことにより、総収入は1億7,664万円（3.6%）減の46億9,020万円となった。総費用は、営業費用の処理場費が6,721万円（5.5%）、管渠費が2,489万円（1.1%）減少したことなどにより、1億1,195万円（2.4%）減の45億1,285万円となった。

この結果、当年度は1億7,734万円の純利益を計上した。事業別内訳では、公共下水道事業が3億747万円の純利益、農業集落排水事業が1億3,012万円の純損失となった。

経営指標について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度に比べ0.9ポイント減の104.3%、使用料水準の妥当性を示す経費回収率は、前年度に比べ3.9ポイント減の105.5%となったが、いずれも指標の基準とされる100%を上回っている。

## 下水道事業

### 2 業務状況（資料第1表参照）

業務状況は、次のとおりである。

項 目	単位	05(2023)年度	04(2022)年度	増 減	対前年度比	備 考
行政区域内人口	人	76,877	78,167	△1,290	98.3	3/31現在の住民基本台帳人口
供 用 人 口	人	71,391	72,438	△1,047	98.6	公下 59,053 農排 12,338
普 及 率	%	92.9	92.7	0.2		公下 76.8 農排 16.0
水洗化人口	人	69,552	70,547	△995	98.6	公下 58,340 農排 11,212
水洗化率	%	97.4	97.4	0.0		公下 98.8 農排 90.9
水洗化世帯	戸	31,263	31,194	69	100.2	公下 26,538 農排 4,725
年間汚水処理水量	m <sup>3</sup>	9,330,710	9,489,316	△158,606	98.3	公下 8,065,272 農排 1,265,438
年間有収水量※	m <sup>3</sup>	8,149,461	8,379,651	△230,190	97.3	公下 6,984,598 農排 1,164,863
有 収 率	%	87.3	88.3	△1.0		公下 86.6 農排 92.1
一日処理能力	m <sup>3</sup>	41,900 6,286	41,900 6,286	0 0	100.0 100.0	公下 農排
一日最大処理水量	m <sup>3</sup>	29,167 4,636	34,254 5,207	△5,087 △571	85.1 89.0	公下 農排
晴天時一日平均処理水量	m <sup>3</sup>	20,830 3,276	21,403 3,385	△573 △109	97.3 96.8	公下 農排
年度末職員数	人	30	30	0	100.0	
当年度純損益	円	177,349,942	242,042,540	△64,692,598	73.3	公下 307,477,135 農排 △130,127,193

※ 年間有収水量の内訳

(単位：m<sup>3</sup>・%)

用 途	05(2023)年度		04(2022)年度		増 減	対前年度比
	有 収 水 量	構成比	有 収 水 量	構成比		
家 庭 用	6,350,917	77.9	6,558,780	78.3	△207,863	96.8
商 業 用	798,497	9.8	816,309	9.7	△17,812	97.8
工 業 用	374,067	4.6	387,626	4.6	△13,559	96.5
官 公 用	625,980	7.7	616,936	7.4	9,044	101.5
合 計	8,149,461	100.0	8,379,651	100.0	△230,190	97.3

行政区域内人口は、前年度に比べ△1,290人(△1.7%)の76,877人、供用人口は、△1,047人(△1.4%)の71,391人、水洗化人口は、△995人(△1.4%)の69,552人、水洗化世帯数は、69戸(0.2%)増加し31,263戸となっている。年度末普及率は、0.2ポイント増加して92.9%となり、水洗化率は前年度と同率の97.4%となっている。

年間汚水処理水量は、△15万8千m<sup>3</sup>(△1.7%)の933万m<sup>3</sup>、年間有収水量は、△23万m<sup>3</sup>(△2.7%)の814万9千m<sup>3</sup>となっている。有収率は、△1.0ポイントの87.3%となっている。



なお、当年度の施設整備の状況は、次のとおりである。

○ 施設整備の状況

工 事 内 容		施 工 量	工 事 費
公 共 下 水 道	1 拡張・増設工事 公共ます設置に伴う取付工事	8 か所	円 10,301,354
		計	10,301,354
	2 改良・改築工事		
	自然環境浄化センター汚泥濃縮槽耐震診断業務委託	一 式	21,804,200
	自然環境浄化センター汚泥濃縮槽改築更新（電気設備）工事	一 式	4,095,000
	自然環境浄化センター脱水設備改築更新工事	一 式	27,900,000
	自然環境浄化センター中央監視制御設備改築更新実施設計業務委託	一 式	24,100,000
	石地アメニティライフセンター耐震診断業務委託	一 式	8,800,000
	西部第三処理分区マンホール蓋改築工事	一 式	5,144,224
	春日二丁目地内マンホールポンプ制御盤移設工事	一 式	4,232,526
	鯨波第3ほか1か所マンホールポンプ改良工事	一 式	10,755,051
	半田第3マンホールポンプNo.1ポンプ改良工事	一 式	3,474,709
	鯨波第1マンホールポンプNo.2ポンプ緊急改良工事	一 式	9,451,208
	鵜川左岸第5雨水調整池整備（機械設備）工事	一 式	36,354,330
	鵜川左岸第5雨水調整池整備（電気設備）工事	一 式	60,163,005
	鵜川左岸第5雨水調整池整備（公園復旧）工事	一 式	73,771,529
	鵜川右岸第2雨水調整池整備工事関連補償費	一 式	54,267,069
	葦藪川10号雨水幹線改良工事	一 式	81,205,404
	横山川4号雨水幹線改良関連周辺整備工事	一 式	6,529,143
	横-23~33号枝線改良工事	一 式	13,170,801
農 業 集 落 排 水	山本第1号調整池フェンス入替工事	一 式	7,182,720
	し尿受入施設整備（土木・建築）工事	一 式	137,600,000
	し尿受入施設整備（機械設備）工事	一 式	36,000,000
	し尿受入施設整備（電気設備）工事	一 式	28,000,000
	し尿受入施設整備工事監理業務委託	一 式	6,700,000
		計	660,700,919
	3 固定資産購入		
	鵜川右岸第2雨水調整池用地	1,910.67 m <sup>2</sup>	70,336,760
	伝送用ノート型パソコン	一 式	80,124
	自然環境浄化センター大判スキャナ	一 式	800,800
		計	71,217,684
公共下水道 計			742,219,957
工 事 内 容		施 工 量	工 事 費
農	1 拡張・増設工事 公共ます設置に伴う取付工事	6 か所	円 13,653,317
		計	13,653,317
業	2 改良・改築工事		
	二田第8マンホールポンプNo.2ポンプ改良工事	一 式	2,340,163
	広田第8マンホールポンプNo.1ポンプ改良工事	一 式	2,290,524
	二田第12マンホールポンプNo.2ポンプ緊急改良工事	一 式	2,387,439
	柏崎南部第3マンホールポンプNo.1ポンプ緊急改良工事	一 式	4,491,223
	門出地区処理場機能強化対策（土木）工事	一 式	6,800,000
	門出地区処理場機能強化対策（機械設備）工事	一 式	39,741,900
	門出地区中継ポンプ更新（機械設備）工事	一 式	16,269,000
	門出地区中継ポンプ更新（電気設備）工事	一 式	27,360,300
		計	101,680,549
水	3 固定資産購入		
	伝送用ノート型パソコン	一 式	20,031
		計	20,031
農業集落排水 計			115,353,897
合 計			857,573,854

## 3 決算状況（資料第2表、第3表参照）

収益的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分		予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減	執 行 率
収	公共下水道事業収益	3,853,310,000	3,725,744,087	△127,565,913	96.7
	営 業 収 益	1,770,489,000	1,673,095,205	△97,393,795	94.5
	公共下水道使用料	1,372,983,000	1,340,642,612	△32,340,388	97.6
	雨 水 負 担 金	397,506,000	332,452,593	△65,053,407	83.6
	営 業 外 収 益	2,082,688,000	2,052,497,473	△30,190,527	98.6
	受 取 利 息	101,000	3,928	△97,072	3.9
	補 助 金	913,723,000	910,652,312	△3,070,688	99.7
	長期前受金戻入	1,151,880,000	1,124,712,593	△27,167,407	97.6
	雑 収 益	16,984,000	17,128,640	144,640	100.9
	特 別 利 益	133,000	151,409	18,409	113.8
	過年度損益 修正益	123,000	151,409	28,409	123.1
	その他の利益	10,000	0	△10,000	0.0
	農業集落排水事業収益	1,122,245,000	1,109,803,907	△12,441,093	98.9
	営 業 収 益	219,989,000	211,806,403	△8,182,597	96.3
	集落排水施設使用料	219,989,000	211,806,403	△8,182,597	96.3
入	営 業 外 収 益	902,143,000	897,972,007	△4,170,993	99.5
	受 取 利 息	10,000	0	△10,000	0.0
	補 助 金	339,006,000	339,006,000	0	100.0
	長期前受金戻入	554,737,000	550,574,046	△4,162,954	99.2
	雑 収 益	8,390,000	8,391,961	1,961	100.0
	特 別 利 益	113,000	25,497	△87,503	22.6
	過年度損益 修正益	103,000	25,497	△77,503	24.8
	その他の特別利益	10,000	0	△10,000	0.0
	合 計	4,975,555,000	4,835,547,994	△140,007,006	97.2

(注) 執行率は、決算額／予算額で算出した。(以下同じ。)

下水道事業

(単位：円・%)

区 分		予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率
支 出	公共下水道事業費用	3,641,649,000	3,413,027,260	228,621,740	93.7
	営業費用	3,295,364,000	3,110,755,852	184,608,148	94.4
	管 渠 費	1,570,148,000	1,552,201,919	17,946,081	98.9
	ポ ン プ 場 費	115,874,000	109,032,199	6,841,801	94.1
	処 理 場 費	891,612,000	825,801,926	65,810,074	92.6
	雨 水 費	482,432,000	412,048,552	70,383,448	85.4
	総 係 費	235,298,000	211,671,256	23,626,744	90.0
	営業外費用	321,620,000	289,330,086	32,289,914	90.0
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	234,620,000	227,141,525	7,478,475	96.8
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	65,000,000	41,040,000	23,960,000	63.1
	雑 支 出	22,000,000	21,148,561	851,439	96.1
	特別損失	23,865,000	12,941,322	10,923,678	54.2
	臨 時 損 失	18,671,000	7,858,928	10,812,072	42.1
	過 年 度 損 益 損 修 正	5,194,000	5,082,394	111,606	97.9
	予 備 費	800,000	0	800,000	0.0
	予 備 費	800,000	0	800,000	0.0
	農業集落排水事業費用	1,293,387,000	1,240,864,578	52,522,422	95.9
	営業費用	1,208,903,000	1,158,639,633	50,263,367	95.8
	管 渠 費	731,689,000	714,928,662	16,760,338	97.7
	処 理 場 費	433,295,000	402,639,900	30,655,100	92.9
	総 係 費	43,919,000	41,071,071	2,847,929	93.5
	営業外費用	77,288,000	76,846,367	441,633	99.4
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	77,288,000	76,846,367	441,633	99.4
	特別損失	6,996,000	5,378,578	1,617,422	76.9
	臨 時 損 失	3,150,000	1,644,188	1,505,812	52.2
	過 年 度 損 益 損 修 正	3,846,000	3,734,390	111,610	97.1
	予 備 費	200,000	0	200,000	0.0
	予 備 費	200,000	0	200,000	0.0
	合 計	4,935,036,000	4,653,891,838	281,144,162	94.3

事業収益は、予算額４９億７，５５５万円に対し、決算額は４８億３，５５４万円（執行率９７．２％）で、差引き△１億４，０００万円となっている。これは主に、営業収益△１億５５７万円によるものである。

事業費用は、予算額４９億３，５０３万円に対し、決算額は４６億５，３８９万円（執行率９４．３％）で、差引き２億８，１１４万円の不用額が生じている。これは主に、処理場費９，６４６万円、雨水費７，０３８万円などによるものである。

下水道事業

## (2) 資本的収入及び支出

資本的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分		予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に対する 決算額の増減、 不 用 額	執 行 率
収 入	資 本 的 収 入	2,270,705,000	1,550,776,360	—	△719,928,640	68.3
	企 業 債	1,364,600,000	1,000,200,000	—	△364,400,000	73.3
	企 業 債	1,364,600,000	1,000,200,000	—	△364,400,000	73.3
	受益者負担金分担金	22,142,000	10,987,120	—	△11,154,880	49.6
	受益者負担金 分 担 金	22,142,000	10,987,120	—	△11,154,880	49.6
	工 事 負 担 金	34,000,000	2,931,240	—	△31,068,760	8.6
	工 事 負 担 金	34,000,000	2,931,240	—	△31,068,760	8.6
	出 資 金	0	0	—	0	—
	出 資 金	0	0	—	0	—
	補 助 金	849,943,000	536,658,000	—	△313,285,000	63.1
	国 庫 補 助 金	570,465,000	291,610,000	—	△278,855,000	51.1
	他会計補助金	279,478,000	245,048,000	—	△34,430,000	87.7
	固定資産売却代金	20,000	0	—	△20,000	0.0
	固定資産売却代金	20,000	0	—	△20,000	0.0
	支 出	資 本 的 支 出	4,078,793,390	3,264,725,235	664,782,200	149,285,955
建 設 改 良 費		1,671,641,390	857,573,854	664,782,200	149,285,336	51.3
拡 張 費		47,190,000	13,201,980	0	33,988,020	28.0
改 良 費		1,441,300,390	679,056,073	659,782,200	102,462,117	47.1
固定資産購入費		84,104,000	71,237,715	5,000,000	7,866,285	84.7
事 務 費		99,047,000	94,078,086	0	4,968,914	95.0
企 業 債 償 還 金		2,407,152,000	2,407,151,381	0	619	100.0
企業債償還金		2,407,152,000	2,407,151,381	0	619	100.0
収 入 不 足 額		1,808,088,390	1,713,948,875			

資本的収入は、予算額 2 億 7, 0 7 0 万円に対し、決算額は 1 億 5, 0 7 7 万円（執行率 6 8. 3 %）で、差引き△ 7 億 1, 9 9 2 万円となっている。これは主に、企業債△ 3 億 6, 4 4 0 万円、補助金△ 3 億 1, 3 2 8 万円によるものである。

資本的支出は、予算額 4 億 7, 8 7 9 万円に対し、決算額は 3 億 6, 4 7 2 万円（執行率 8 0. 0 %）、翌年度繰越額 6 億 6, 4 7 8 万円\*で、差引き 1 億 4, 9 2 8 万円の不用額が生じている。これは主に、改良費 1 億 2 4 6 万円、拡張費 3, 3 9 8 万円などによるものである。

資本的収入決算額 1 億 5, 0 7 7 万円に対し、資本的支出決算額は 3 億 6, 4 7 2 万円で、差引収入不足額は 1 億 7, 3 9 4 万円となっている。

この収入不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 2, 5 3 6 万円、過年度分損益勘定留保資金 1 億 4, 8 3 4 万円、当年度分損益勘定留保資金 1 億 2, 9 0 2 3 万円及び減債積立金 2 億 5, 0 0 0 万円で補填している。

※ 翌年度繰越額の内訳

（単位：円）

区 分	事 業 名	翌年度繰越額
改 良 費	自然環境浄化センター汚泥濃縮槽改築更新工事	146,905,000
	自然環境浄化センター脱水設備改築更新工事	65,100,000
	し尿受入施設整備工事	318,200,000
	石地アメニティライフセンター耐震診断業務委託	25,300,000
	鵜右二ー 4 4 ～ 4 8 号枝線改良工事	10,000,000
	鵜左四ー 6 1 ～ 6 2 号枝線改良工事	15,800,000
	西部第二処理区ほかマンホールポンプ蓋改築工事	25,000,000
	公共下水道浸水対策事業関連補償工事	3,000,000
	門出地区処理場機能強化対策工事	48,000,000
	北鯖石第 6 マンホールポンプ N o . 1 ポンプ緊急改良工事	2,477,200
固 定 資 産 購 入 費	設備工事システム構築業務委託	5,000,000
合 計		664,782,200

## 下水道事業

### 4 経営成績（資料第4表、第5表参照）

#### (1) 経営収支

経営収支は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	05(2023)年度	04(2022)年度	増 減 額	対前年度比
総 収 益	4,690,209,880	4,866,855,282	△176,645,402	96.4
公 共 下 水 道 事 業	3,603,774,634	3,729,881,653	△126,107,019	96.6
農 業 集 落 排 水 事 業	1,086,435,246	1,136,973,629	△50,538,383	95.6
総 費 用	4,512,859,938	4,624,812,742	△111,952,804	97.6
公 共 下 水 道 事 業	3,296,297,499	3,380,450,915	△84,153,416	97.5
農 業 集 落 排 水 事 業	1,216,562,439	1,244,361,827	△27,799,388	97.8
損 益	177,349,942	242,042,540	△64,692,598	73.3
公 共 下 水 道 事 業	307,477,135	349,430,738	△41,953,603	88.0
農 業 集 落 排 水 事 業	△130,127,193	△107,388,198	△22,738,995	121.2
総 収 支 比 率	103.9	105.2		

総収益46億9,020万円に対し、総費用は45億1,285万円で、差引き1億7,734万円の純利益となっている。なお、純利益は、前年度に比べ△6,469万円となっている。

#### ア 公共下水道事業

収益36億377万円に対し、費用は32億9,629万円で、差引き3億747万円の純利益となっている。

#### イ 農業集落排水事業

収益10億8,643万円に対し、費用は12億1,656万円で、差引き1億3,012万円の純損失となっている。

## (2) 総収益

総収益の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	05 (2023) 年度		04 (2022) 年度		増 減 額	対前年 度 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
公共下水道事業収益	3,603,774,634	76.8	3,729,881,653	76.6	△126,107,019	96.6
営業収益	1,551,308,563	33.1	1,577,037,498	32.4	△25,728,935	98.4
公共下水道 使用料	1,218,855,970	26.0	1,243,455,350	25.5	△24,599,380	98.0
雨水負担金	332,452,593	7.1	333,582,148	6.9	△1,129,555	99.7
営業外収益	2,052,319,149	43.8	2,152,696,876	44.2	△100,377,727	95.3
受取利息	3,928	0.0	2,600	0.0	1,328	151.1
補助金	910,652,312	19.4	973,589,981	20.0	△62,937,669	93.5
長期前受金 戻入	1,124,712,593	24.0	1,164,142,090	23.9	△39,429,497	96.6
雑収益	16,950,316	0.4	14,962,205	0.3	1,988,111	113.3
特別利益	146,922	0.0	147,279	0.0	△357	99.8
過年度損益 修正益	146,922	0.0	147,279	0.0	△357	99.8
農業集落排水事業収益	1,086,435,246	23.2	1,136,973,629	23.4	△50,538,383	95.6
営業収益	188,494,493	4.0	203,110,769	4.2	△14,616,276	92.8
集落排水施設 使用料	188,494,493	4.0	203,110,769	4.2	△14,616,276	92.8
営業外収益	897,915,256	19.1	930,645,576	19.1	△32,730,320	96.5
補助金	339,006,000	7.2	363,265,000	7.5	△24,259,000	93.3
長期前受金 戻入	550,574,046	11.7	559,524,652	11.5	△8,950,606	98.4
雑収益	8,335,210	0.2	7,855,924	0.2	479,286	106.1
特別利益	25,497	0.0	3,217,284	0.1	△3,191,787	0.8
過年度損益 修正益	25,497	0.0	3,217,284	0.1	△3,191,787	0.8
合 計	4,690,209,880	100.0	4,866,855,282	100.0	△176,645,402	96.4

総収益は46億9,020万円で、前年度に比べ△1億7,664万円(△3.6%)となっている。

## ア 公共下水道事業

収益は36億377万円で、前年度に比べ△1億2,610万円(△3.4%)となっている。これは主に、補助金△6,293万円によるものである。

## イ 農業集落排水事業

収益は10億8,643万円で、前年度に比べ△5,053万円(△4.4%)となっている。これは主に、補助金△2,425万円によるものである。

## 下水道事業

### (3) 総費用

総費用の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・％)

区 分	05(2023)年度		04(2022)年度		増 減 額	対 前 年 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
公共下水道事業費用	3,296,297,499	73.0	3,380,450,915	73.1	△84,153,416	97.5
営 業 費 用	3,036,207,862	67.3	3,111,259,271	67.3	△75,051,409	97.6
管 渠 費	1,542,637,330	34.2	1,557,386,201	33.7	△14,748,871	99.1
ポンプ場費	107,297,273	2.4	105,480,431	2.3	1,816,842	101.7
処 理 場 費	779,604,465	17.3	840,342,125	18.2	△60,737,660	92.8
雨 水 費	403,657,390	8.9	405,756,849	8.8	△2,099,459	99.5
総 係 費	203,011,404	4.5	202,293,665	4.4	717,739	100.4
営 業 外 費 用	248,290,086	5.5	268,104,390	5.8	△19,814,304	92.6
支払利息及び 企業債取扱諸費	227,141,525	5.0	248,749,026	5.4	△21,607,501	91.3
雑 支 出	21,148,561	0.5	19,355,364	0.4	1,793,197	109.3
特 別 損 失	11,799,551	0.3	1,087,254	0.0	10,712,297	1,085.3
臨 時 損 失	7,179,158	0.2	0	0.0	7,179,158	皆増
過 年 度 損 益 修 正 損	4,620,393	0.1	1,087,254	0.0	3,533,139	425.0
農業集落排水事業費用	1,216,562,439	27.0	1,244,361,827	26.9	△27,799,388	97.8
営 業 費 用	1,134,826,436	25.1	1,157,669,298	25.0	△22,842,862	98.0
管 渠 費	710,083,834	15.7	720,226,898	15.6	△10,143,064	98.6
処 理 場 費	384,982,285	8.5	391,463,248	8.5	△6,480,963	98.3
総 係 費	39,760,317	0.9	45,979,152	1.0	△6,218,835	86.5
営 業 外 費 用	76,846,367	1.7	86,436,699	1.9	△9,590,332	88.9
支払利息及び 企業債取扱諸費	76,846,367	1.7	86,436,699	1.9	△9,590,332	88.9
特 別 損 失	4,889,636	0.1	255,830	0.0	4,633,806	1,911.3
臨 時 損 失	1,494,716	0.0	0	0.0	1,494,716	皆増
過 年 度 損 益 修 正 損	3,394,920	0.1	255,830	0.0	3,139,090	1,327.0
合 計	4,512,859,938	100.0	4,624,812,742	100.0	△111,952,804	97.6

総費用は４５億１，２８５万円で、前年度に比べ△１億１，１９５万円（△２．４％）となっている。

#### ア 公共下水道事業

費用は３２億９，６２９万円で、前年度に比べ△８，４１５万円（△２．５％）となっている。これは主に、処理場費△６，０７３万円によるものである。

#### イ 農業集落排水事業

費用は１２億１，６５６万円で、前年度に比べ△２，７７９万円（△２．２％）となっている。これは主に、管渠費△１，０１４万円、支払利息及び企業債取扱諸費△９５９万円によるものである。



総費用の主なものは、次のとおりである。

○ 総費用の主なもの（性質別）

（単位：円・％）

区 分		05 (2023) 年度		04 (2022) 年度		増 減 額	対前年 度 比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
人 件 費		133,647,453	3.0	152,055,968	3.3	△18,408,515	87.9
物件費その他の経費		4,379,212,485	97.0	4,472,756,774	96.7	△93,544,289	97.9
同 上 の う ち 主 な も の	減 価 償 却 費	3,147,100,171	69.7	3,225,114,375	69.7	△78,014,204	97.6
	委 託 料	510,148,045	11.3	439,876,023	9.5	70,272,022	116.0
	企 業 債 利 息	303,987,892	6.7	335,185,725	7.2	△31,197,833	90.7
	電 力 料	140,727,284	3.1	149,959,414	3.2	△9,232,130	93.8
	修 繕 費	114,433,602	2.5	177,686,050	3.8	△63,252,448	64.4
	手 数 料	53,759,724	1.2	52,905,308	1.1	854,416	101.6
	薬 品 費	21,730,370	0.5	19,342,520	0.4	2,387,850	112.3
	そ の 他 雑 支 出	21,148,561	0.5	19,355,364	0.4	1,793,197	109.3
	通 信 運 搬 費	13,990,299	0.3	13,944,043	0.3	46,256	100.3
	賃 借 料	12,423,771	0.3	14,802,932	0.3	△2,379,161	83.9
合 計		4,512,859,938	100.0	4,624,812,742	100.0	△111,952,804	97.6

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。

## 下水道事業

### (4) 使用料単価及び処理原価

使用料単価及び処理原価の年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	05(2023)年度	04(2022)年度	増 減 額	対前年度比
使 用 料 単 価	172.69	172.63	0.06	100.0
処 理 原 価	305.35	306.24	△0.89	99.7
損 益	△132.66	△133.61	0.95	

### ○ 使用料等の年度比較

(単位：円・m<sup>3</sup>・%)

区 分	05(2023)年度	04(2022)年度	増 減	対前年度比
使 用 料	1,407,350,463	1,446,566,119	△39,215,656	97.3
営業費用＋営業外費用 －雨水負担金 －長期前受金戻入	2,488,431,519	2,566,220,768	△77,789,249	97.0
有 収 水 量	8,149,461	8,379,651	△230,190	97.3

※ 公共下水道事業及び農業集落排水事業の合計値である。

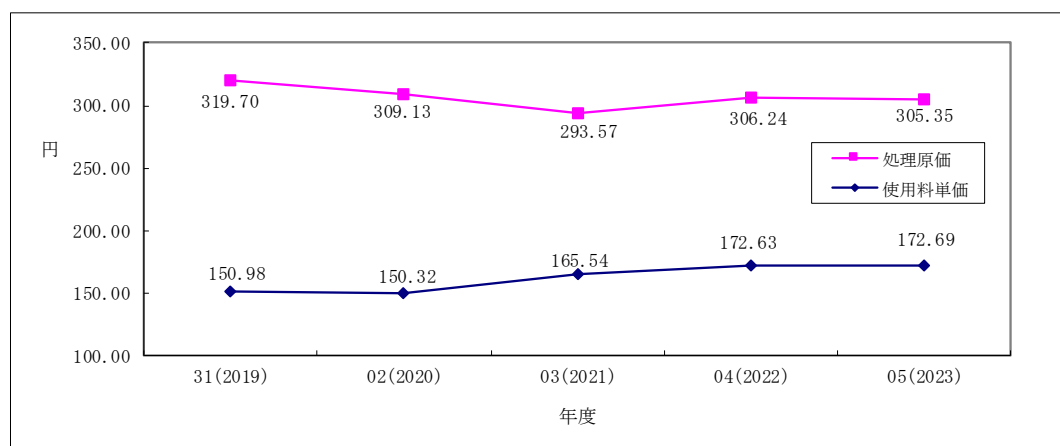
(注)

$$\text{使用料単価} = \frac{\text{使用料}}{\text{有収水量}}$$

$$\text{処理原価} = \frac{\text{営業費用＋営業外費用－雨水負担金－長期前受金戻入}}{\text{有収水量}}$$

有収水量 1 m<sup>3</sup>当たりの使用料単価は 172 円 69 銭で、前年度に比べ 6 銭 (0.03%) の増となっている。処理原価は 305 円 35 銭で、前年度に比べ △89 銭 (△0.3%) となっている。これは営業費用及び営業外費用が減少したことによるものである。その結果、使用料単価と処理原価の差額は、前年度に比べ 95 銭縮小し、132 円 66 銭となった。

### ○ 使用料単価及び処理原価の推移



## 5 財政状態（資料第6表参照）

## (1) 資産

当年度末における資産の内容と年度比較は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	05 (2023) 年度		04 (2022) 年度		増 減 額	対前年度比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
固 定 資 産	81,778,307,496	97.6	84,095,433,661	97.1	△2,317,126,165	97.2
有形固定資産※	81,768,449,723	97.6	84,083,375,888	97.1	△2,314,926,165	97.2
無形固定資産	9,857,773	0.0	12,057,773	0.0	△2,200,000	81.8
流 動 資 産	1,982,051,401	2.4	2,541,796,326	2.9	△559,744,925	78.0
現金及び預金	1,880,417,053	2.2	2,437,862,423	2.8	△557,445,370	77.1
未 収 金	90,245,881	0.1	101,925,103	0.1	△11,679,222	88.5
前 払 金	9,388,467	0.0	8,800	0.0	9,379,667	106,687.1
その他流動資産	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
資 産 合 計	83,760,358,897	100.0	86,637,229,987	100.0	△2,876,871,090	96.7

資産は837億6,035万円で、前年度に比べ△28億7,687万円（△3.3％）となっている。

## ※ 有形固定資産の内訳

（単位：円・％）

区分	科 目	05 (2023) 年度	04 (2022) 年度	増 減 額	対前年度比
公 共 下 水 道	管 渠 設 備	35,996,660,475	37,362,275,782	△1,365,615,307	96.3
	ポ ン プ 場 設 備	1,905,525,295	1,995,402,937	△89,877,642	95.5
	処 理 場 設 備	7,263,863,581	7,666,618,860	△402,755,279	94.7
	雨 水 設 備	10,427,558,732	9,132,483,180	1,295,075,552	114.2
	業 務 設 備	87,723,927	94,479,293	△6,755,366	92.8
農 業 集 落 排 水	管 渠 設 備	20,900,839,916	21,538,335,409	△637,495,493	97.0
	処 理 場 設 備	4,389,510,453	4,602,923,165	△213,412,712	95.4
	業 務 設 備	1,476,788	1,606,500	△129,712	91.9
建 設 仮 勘 定		795,290,556	1,689,250,762	△893,960,206	47.1

## ア 固定資産

固定資産は817億7,830万円で、資産の97.6％を占め、前年度に比べ△23億1,712万円（△2.8％）となっている。これは、有形固定資産の減価償却によるものである。

## 下水道事業

### イ 流動資産

流動資産は19億8,205万円で、資産の2.4%を占め、前年度に比べ△5億5,974万円(△22.0%)となっている。これは主に、現金及び預金△5億5,744万円によるものである。

### (2) 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の内容と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分		05(2023)年度		04(2022)年度		増 減 額	対前年 度 比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
負 債	固 定 負 債	20,453,648,544	24.4	22,178,134,147	25.6	△1,724,485,603	92.2
	企業債※ <sup>1</sup>	19,775,586,628	23.6	21,397,600,924	24.7	△1,622,014,296	92.4
	引当金※ <sup>2</sup>	678,061,916	0.8	780,533,223	0.9	△102,471,307	86.9
	流 動 負 債	3,206,048,952	3.8	3,409,081,830	3.9	△203,032,878	94.0
	企業債※ <sup>1</sup>	2,622,164,295	3.1	2,407,101,380	2.8	215,062,915	108.9
	未払金	445,324,415	0.5	945,426,666	1.1	△500,102,251	47.1
	前受金	34,430,000	0.0	0	0.0	34,430,000	皆増
	引当金※ <sup>2</sup>	16,804,000	0.0	16,713,000	0.0	91,000	100.5
	預り金	85,326,242	0.1	37,840,784	0.0	47,485,458	225.5
	その他流動負債	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
	繰 延 収 益	48,093,636,302	57.4	49,255,338,853	56.9	△1,161,702,551	97.6
	長期前受金	79,983,238,786	95.5	79,472,703,895	91.7	510,534,891	100.6
	収益化累計額	△31,889,602,484	△38.1	△30,217,365,042	△34.9	△1,672,237,442	105.5
	合 計	71,753,333,798	85.7	74,842,554,830	86.4	△3,089,221,032	95.9
	資 本	5,229,070,469	6.2	4,969,070,469	5.7	260,000,000	105.2
資 本	剰 余 金	6,777,954,630	8.1	6,825,604,688	7.9	△47,650,058	99.3
	資本剰余金	5,331,001,589	6.4	5,296,001,589	6.1	35,000,000	100.7
	利益剰余金	1,446,953,041	1.7	1,529,603,099	1.8	△82,650,058	94.6
	合 計	12,007,025,099	14.3	11,794,675,157	13.6	212,349,942	101.8
負債資本合計		83,760,358,897	100.0	86,637,229,987	100.0	△2,876,871,090	96.7

(注) 収益化累計額はマイナス要因のため、△表示としたものであるが、対前年度比は正数値として算出した。

負債は717億5,333万円で、前年度に比べ△30億8,922万円(△4.1%)となっている。

資本は120億702万円で、前年度に比べ2億1,234万円(1.8%)の増となっている。

※<sup>1</sup> 企業債の年度末残高の状況

(単位：円・%)

区 分	05 (2023) 年度	04 (2022) 年度	増 減 額	対前年度比
前 年 度 末 残 高	23,804,702,304	24,941,722,305	△1,137,020,001	95.4
当 年 度 借 入 高	1,000,200,000	1,362,800,000	△362,600,000	73.4
当 年 度 償 還 高	2,407,151,381	2,499,820,001	△92,668,620	96.3
当 年 度 末 残 高	22,397,750,923	23,804,702,304	△1,406,951,381	94.1

(注) 当年度末残高のうち、後年度に一般会計が負担すると見込まれる企業債の償還額は、  
143億6,576万円となっている。

※<sup>2</sup> 引当金の内訳

(単位：円・%)

科 目		05 (2023) 年度	04 (2022) 年度	増 減 額	対前年度比
固 定 負 債	退職給付引当金	246,297,501	252,044,808	△5,747,307	97.7
	修 繕 引 当 金	431,764,415	528,488,415	△96,724,000	81.7
流 動 負 債	賞 与 引 当 金	16,804,000	16,713,000	91,000	100.5

(注1) 退職給付引当金は、1,994万円を取り崩し、1,420万円を計上した。

(注2) 修繕引当金は、9,672万円を取り崩した。

(注3) 賞与引当金は、1,671万円を取り崩し、1,680万円を計上した。

## ア 固定負債

固定負債は204億5,364万円で、負債資本合計の24.4%を占め、前年度に比べ△17億2,448万円(△7.8%)となっている。これは主に、企業債△16億2,201万円によるものである。

## イ 流動負債

流動負債は32億604万円で、負債資本合計の3.8%を占め、前年度に比べ△2億303万円(△6.0%)となっている。これは主に、未払金△5億10万円によるものである。

## ウ 繰延収益

繰延収益は480億9,363万円で、負債資本合計の57.4%を占め、前年度に比べ、△11億6,170万円(△2.4%)となっている。これは、固定資産取得時に交付された補助金等の長期前受金が5億1,053万円増えたものの、固定資産の減価償却、除却に伴う償却見合い分の収益化による収益化累計額が△16億7,223万円となったことによるものである。

## 下水道事業

### エ 資本金

資本金は52億2,907万円で、負債資本合計の6.2%を占め、前年度に比べ2億6,000万円(5.2%)の増となっている。

これは主に、前年度未処分利益剰余金の処分による資本金への組入れ2億6,000万円によるものである。

### オ 剰余金

剰余金は67億7,795万円で、負債資本合計の8.1%を占め、前年度に比べ△4,765万円(△0.7%)となっている。なお、未処分利益剰余金4億2,895万円は、減債積立金の積立て1億7,000万円及び資本金への組入れ2億5,000万円により、895万円が繰越利益剰余金となる見込みである。

## 6 キャッシュ・フロー計算書

(令和5(2023)年4月1日から令和6(2024)年3月31日まで)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	05(2023)年度	04(2022)年度	増減額
当年度純損益	177,349,942	242,042,540	△ 64,692,598
減価償却費	3,147,100,171	3,225,114,375	△ 78,014,204
減損損失	0	0	0
固定資産除却費	243,652	411,070	△ 167,418
引当金の増減額(△は減少)	△ 102,380,307	△ 7,749,000	△ 94,631,307
長期前受金戻入額	△ 1,675,286,639	△ 1,723,666,742	48,380,103
受取利息及び受取配当金	△ 3,928	△ 2,600	△ 1,328
支払利息	303,987,892	335,185,725	△ 31,197,833
有形固定資産売却損益(△は益)	0	0	0
未収金の増減額(△は増加)	11,679,222	30,406,612	△ 18,727,390
前払費用の増減額(△は増加)	△ 9,379,667	0	△ 9,379,667
未払金の増減額(△は減少)	△ 500,102,251	658,024,954	△ 1,158,127,205
たな卸資産の増減額(△は増加)	0	0	0
預り金の増減額(△は減少)	47,485,458	8,045,184	39,440,274
前受金の増減額(△は減少)	34,430,000	0	34,430,000
保管有価証券の増減額(△は増加)	0	0	0
預り有価証券の増減額(△は減少)	0	0	0
小計	1,435,123,545	2,767,812,118	△ 1,332,688,573
利息及び配当金の受取額	3,928	2,600	1,328
利息の支払額	△ 303,987,892	△ 335,185,725	31,197,833
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,131,139,581	2,432,628,993	△ 1,301,489,412
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 799,895,576	△ 1,175,608,914	375,713,338
有形固定資産の売却による収入	0	0	0
無形固定資産の取得による支出	0	0	0
無形固定資産の売却による収入	0	0	0
有価証券の取得による支出	0	0	0
有価証券の売却による収入	0	0	0
国庫補助金等による収入	518,262,006	675,469,006	△ 157,207,000
貸付金の返還による収入	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 281,633,570	△ 500,139,908	218,506,338
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
一時借入による収入	0	0	0
一時借入金の返済による支出	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	369,500,000	660,600,000	△ 291,100,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,908,910,973	△ 1,998,954,619	90,043,646
その他の企業債による収入	630,700,000	702,200,000	△ 71,500,000
その他の企業債の償還による支出	△ 498,240,408	△ 500,865,382	2,624,974
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	0	0	0
その他の他会計借入金による収入	0	0	0
その他の他会計借入金の返済による支出	0	0	0
他会計からの出資による収入	0	6,000,000	△ 6,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,406,951,381	△ 1,131,020,001	△ 275,931,380
資金に係る換算差額	0	0	0
資金増加額(又は減少額)	△ 557,445,370	801,469,084	△ 1,358,914,454
資金期首残高	2,437,862,423	1,636,393,339	801,469,084
資金期末残高	1,880,417,053	2,437,862,423	△ 557,445,370

業務活動、投資活動及び財務活動の3区分からなる当年度の資金期末残高は18億8,041万円で、前年度に比べ△5億5,744万円となっている。

## 下水道事業

### 7 経営分析（資料第7表参照）

主な経営分析項目により、前年度と対比、検討してみると次のとおりである。

#### (1) 構成比率

##### ア 自己資本構成比率

当年度は71.8%で、前年度の70.5%に対し、1.3ポイント高くなっている。これは主に、固定負債の企業債が減少し、資本金が増加したためである。

〔 負債資本合計に対する自己資本（資本金、剰余金及び繰延収益）の割合を示すもので、この比率が高いほど経営の安定性が高いとされている。 〕

#### (2) 財務比率

##### ア 固定資産対長期資本比率

当年度は101.5%で、前年度の101.0%に対し、0.5ポイント高くなっている。これは主に、固定資産が減少したためである。

〔 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、100%以下が望ましいとされている。 〕

##### イ 流動比率

当年度は61.8%で、前年度の74.6%に対し、12.8ポイント低くなっている。これは主に、現金及び預金が減少したためである。

〔 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものであり、流動資産が流動負債の100%以上あることが望まれる。 〕

#### (3) 収益率

##### ア 総収支比率

当年度は103.9%で、前年度の105.2%に対し、1.3ポイント低くなっている。これは主に、補助金が減少したためである。

〔 総費用に対してどれだけの総収益をあげたかをみるものである。 〕

##### イ 営業収支比率

当年度は41.7%で、前年度と同様のポイントとなっている。

〔 営業収益と営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものである。 〕



## 8 審査意見

下水道事業の経営環境は、公共下水道事業で官公用において微増だったものの、家庭用、商業用、工業用において有収水量が減少し、依然として厳しい状況が続いている。

設備関係については、公共下水道事業雨水関係では、常盤台地区の浸水対策を目的とした鵜川左岸第5雨水調整池整備工事が完了した。また、柳橋町地内に雨水用の調整池を整備するため、鵜川右岸第2雨水調整池整備工事の準備を実施するとともに汚水関係では、自然環境浄化センターの敷地内にし尿処理受入施設の建設整備工事に着手した。

今後の事業運営にあたっては、令和3（2021）年12月に策定した「柏崎市公営企業中期経営計画2017【改定版】」に基づき、施設規模の最適化や処理形態を考えた上で、計画的な設備投資を推し進められたい。

また、そのためにも順調に減少している企業債の未償還残高については、継続して抑制に努めることにより、経営体力の強化を望むものである。

純利益については、前年度に比べ、6,470万円減の1億7,735万円となった。人口減少に加え、物価や人件費の高騰など厳しい状況の中、長期的に減少傾向にある有収水量からも営業収益の増加は難しいものと思われる。引き続き経営の効率化を図り、純利益を確保して、健全な財政運営に努められたい。

下水道事業は、市民生活に欠かすことのできないライフラインの一つでもあるため、安定したサービスの提供が求められている。今後も老朽化した施設の更新や処理施設の新設をはじめ、耐震化や浸水対策を進め、災害に強く快適に暮らせる生活基盤の構築を期待するものである。

## 附 下水道事業決算審査資料

### 第 1 表 業務実績年度別比較表

項 目		単 位	業 務 実 績		
			05(2023)	04(2022)	03(2021)
1	行政区域内人口	人	76,877	78,167	79,668
2	供 用 人 口	人	71,391	72,438	73,701
3	区域内人口普及率	%	92.9	92.7	92.5
4	水洗化人口	人	69,552	70,547	71,752
5	水洗化率	%	97.4	97.4	97.4
6	水洗化世帯数	戸	31,263	31,194	31,294
7	年間処理水量	m <sup>3</sup>	8,065,272	8,195,880	8,338,982
			1,265,438	1,293,436	1,327,137
8	一日処理能力	m <sup>3</sup>	41,900	41,900	41,900
			6,286	6,286	6,286
9	一日最大処理水量	m <sup>3</sup>	29,167	34,254	25,384
			4,636	5,207	4,131
10	晴天時一日平均処理水量	m <sup>3</sup>	20,830	21,403	21,966
			3,276	3,385	3,636
11	負 荷 率	%	71.4	62.5	86.5
			70.7	65.0	88.0
12	最大稼働率	%	69.6	81.8	60.6
			73.8	82.8	65.7
13	施設利用率	%	49.7	51.1	52.4
			52.1	53.8	57.8
14	年間有収水量	m <sup>3</sup>	8,149,461	8,379,651	8,579,634
15	有 収 率	%	87.3	88.3	88.8
16	一日平均有収水量	m <sup>3</sup>	22,267	22,958	23,506
17	1 m <sup>3</sup> 当たり使用料単価	円	172.69	172.63	165.54
18	1 m <sup>3</sup> 当たり処理原価	円	305.35	306.24	293.57
19	年度末職員数	人	30	30	30

(注1) すう勢比率は、令和3(2021)年度を基準年度とした。(以下同じ。)

(注2) 二段の項目は、上段は公下、下段は農排である。

04(2022)年度に 対する05(2023) 年度の比率	す う 勢 比 率		備 考
	05(2023)	04(2022)	
% 98.3	% 96.5	% 98.1	3/31現在の住民基本台帳人口
98.6	96.9	98.3	公下 59,053 農排 12,338
			公下 76.8 農排 16.0
98.6	96.9	98.3	公下 58,340 農排 11,212
			公下 98.8 農排 90.9
100.2	99.9	99.7	公下 26,538 農排 4,725
98.4	96.7	98.3	合計 9,330,710
97.8	95.4	97.5	
100.0	100.0	100.0	
100.0	100.0	100.0	
85.1	114.9	134.9	
89.0	112.2	126.0	
97.3	94.8	97.4	
96.8	90.1	93.1	
			(一日平均処理水量÷一日最大処理水量)×100
			(一日最大処理水量÷一日処理能力)×100
			(一日平均処理水量÷一日処理能力)×100
97.3	95.0	97.7	公下 6,984,598 農排 1,164,863
			(年間有収水量÷年間処理水量)×100
			公下 86.6 農排 92.1
97.0	94.7	97.7	年間有収水量÷年間日数
			公下 19,084 農排 3,183
100.0	104.3	104.3	施設使用料÷有収水量
99.7	104.0	104.3	(営業費用+営業外費用-雨水負担金-長期前受金戻入) ÷有収水量
100.0	100.0	100.0	損益勘定職員 18 資本勘定職員 12

第2表 収益的收入支出予算決算年度別比較表

区 分 科 目		予 算 額			決 算 額		
		05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)
収 入	1 公共下水道事業収益	3,853,310,000	3,871,745,000	4,041,613,000	3,725,743,907	3,854,247,128	3,915,818,641
	(1) 営 業 収 益	1,770,489,000	1,732,190,000	1,719,506,000	1,673,095,025	1,701,282,388	1,700,870,775
	(2) 営 業 外 収 益	2,082,688,000	2,139,422,000	2,322,061,000	2,052,497,473	2,152,817,461	2,214,861,657
	(3) 特 別 利 益	133,000	133,000	46,000	151,409	147,279	86,209
	2 農業集落排水事業収益	1,122,245,000	1,169,221,000	1,182,752,000	1,109,803,907	1,157,299,218	1,178,270,921
	(1) 営 業 収 益	219,989,000	234,012,000	228,994,000	211,806,403	223,403,711	215,976,381
	(2) 営 業 外 収 益	902,143,000	935,096,000	953,745,000	897,972,007	930,678,223	960,175,147
	(3) 特 別 利 益	113,000	113,000	13,000	25,497	3,217,284	2,119,393
	合 計	4,975,555,000	5,040,966,000	5,224,365,000	4,835,547,814	5,011,546,346	5,094,089,562
支 出	1 公共下水道事業費用	3,641,649,000	3,622,775,000	3,752,346,000	3,413,027,260	3,470,727,656	3,541,976,955
	(1) 営 業 費 用	3,295,364,000	3,299,886,000	3,400,903,000	3,110,755,852	3,180,571,939	3,196,748,510
	(2) 営 業 外 費 用	321,620,000	316,448,000	347,632,000	(41,040,000) 289,330,086	(20,855,400) 288,959,790	(40,074,100) 342,929,039
	(3) 特 別 損 失	23,865,000	5,641,000	3,211,000	12,941,322	1,195,927	2,299,406
	(4) 予 備 費	800,000	800,000	600,000	0	0	0
	2 農業集落排水事業費用	1,293,387,000	1,319,082,000	1,301,148,000	1,240,864,578	1,268,381,615	1,268,523,408
	(1) 営 業 費 用	1,208,903,000	1,227,230,000	1,201,315,000	1,158,639,633	1,181,663,531	1,169,515,434
	(2) 営 業 外 費 用	77,288,000	87,291,000	98,122,000	76,846,367	86,436,699	97,586,739
	(3) 特 別 損 失	6,996,000	4,361,000	1,511,000	5,378,578	281,385	1,421,235
	(4) 予 備 費	200,000	200,000	200,000	0	0	0
	合 計	4,935,036,000	4,941,857,000	5,053,494,000	4,653,891,838	4,739,109,271	4,810,500,363

(注) 事業費用の営業外費用の決算額の上段( )は、消費税等納付税額である。

下水道事業

(単位：円・%)

差 引 収 入 = 予算に対する増減 支 出 = 不 用 額			決 算 額 構 成 比 率			す う 勢 比 率		執 行 率		
05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	05(2023)	04(2022)	03(2021)
△127,566,093	△17,497,872	△125,794,359	77.0	76.9	76.9	95.1	98.4	96.7	99.5	96.9
△97,393,975	△30,907,612	△18,635,225	34.6	33.9	33.4	98.4	100.0	94.5	98.2	98.9
△30,190,527	13,395,461	△107,199,343	42.4	43.0	43.5	92.7	97.2	98.6	100.6	95.4
18,409	14,279	40,209	0.0	0.0	0.0	175.6	170.8	113.8	110.7	187.4
△12,441,093	△11,921,782	△4,481,079	23.0	23.1	23.1	94.2	98.2	98.9	99.0	99.6
△8,182,597	△10,608,289	△13,017,619	4.4	4.5	4.2	98.1	103.4	96.3	95.5	94.3
△4,170,993	△4,417,777	6,430,147	18.6	18.6	18.8	93.5	96.9	99.5	99.5	100.7
△87,503	3,104,284	2,106,393	0.0	0.1	0.0	1.2	151.8	22.6	2,847.2	16,303.0
△140,007,186	△29,419,654	△130,275,438	100.0	100.0	100.0	94.9	98.4	97.2	99.4	97.5
228,621,740	152,047,344	210,369,045	73.3	73.2	73.6	96.4	98.0	93.7	95.8	94.4
184,608,148	119,314,061	204,154,490	66.8	67.1	66.5	97.3	99.5	94.4	96.4	94.0
32,289,914	27,488,210	4,702,961	6.2	6.1	7.1	84.4	84.3	90.0	91.3	98.6
10,923,678	4,445,073	911,594	0.3	0.0	0.0	562.8	52.0	54.2	21.2	71.6
800,000	800,000	600,000	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
52,522,422	50,700,385	32,624,592	26.7	26.8	26.4	97.8	100.0	95.9	96.2	97.5
50,263,367	45,566,469	31,799,566	24.9	24.9	24.3	99.1	101.0	95.8	96.3	97.4
441,633	854,301	535,261	1.7	1.8	2.0	78.7	88.6	99.4	99.0	99.5
1,617,422	4,079,615	89,765	0.1	0.0	0.0	378.4	19.8	76.9	6.5	94.1
200,000	200,000	200,000	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
281,144,162	202,747,729	242,993,637	100.0	100.0	100.0	96.7	98.5	94.3	95.9	95.2

第3表 資本的收入支出予算決算年度別比較表

区 分 科 目		予 算 額			決 算 額		
		05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)
収 入	1 資 本 的 収 入	2,270,705,000	2,346,913,000	2,313,078,000	1,550,776,360	2,098,170,561	1,804,310,792
	(1) 企 業 債	1,364,600,000	1,519,700,000	1,392,500,000	1,000,200,000	1,362,800,000	1,113,400,000
	(2) 受益者負担金分担金	22,142,000	22,142,000	19,647,000	10,987,120	11,479,040	14,509,330
	(3) 工 事 負 担 金	34,000,000	13,250,000	77,000,000	2,931,240	1,454,521	44,702,462
	(4) 出 資 金	0	7,700,000	0	0	6,000,000	0
	(5) 補 助 金	849,943,000	784,101,000	823,911,000	536,658,000	716,437,000	631,699,000
	(6) 固定資産売却代金	20,000	20,000	20,000	0	0	0
支 出	1 資 本 的 支 出	4,078,793,390	4,075,481,890	4,147,763,100	3,264,725,235	3,775,845,960	3,615,795,931
	(1) 建 設 改 良 費	1,671,641,390	1,575,660,890	1,601,995,100	857,573,854	1,276,025,959	1,070,043,219
	(2) 企 業 債 償 還 金	2,407,152,000	2,499,821,000	2,545,768,000	2,407,151,381	2,499,820,001	2,545,752,712
収 入 不 足 額		1,808,088,390	1,728,568,890	1,834,685,100	1,713,948,875	1,677,675,399	1,811,485,139
補 填 財 源	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	38,447,000	47,823,000	42,437,000	25,363,924	49,708,428	37,593,493
	過年度分損益勘定留保資金	189,607,390	60,310,890	273,898,100	148,345,967	58,908,663	273,978,355
	当年度分損益勘定留保資金	1,330,034,000	1,360,435,000	1,468,350,000	1,290,238,984	1,309,058,308	1,449,913,291
	減 債 積 立 金	250,000,000	260,000,000	50,000,000	250,000,000	260,000,000	50,000,000
	計	1,808,088,390	1,728,568,890	1,834,685,100	1,713,948,875	1,677,675,399	1,811,485,139

(単位：円・%)

差 引 収入 = 予算に対する増減 支出 = 不 用 額			決 算 額 の 構 成 比 率			す う 勢 比 率		執 行 率		
05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	05(2023)	04(2022)	03(2021)
△ 719,928,640	△ 248,742,439	△ 508,767,208	100.0	100.0	100.0	85.9	116.3	68.3	89.4	78.0
△ 364,400,000	△ 156,900,000	△ 279,100,000	64.5	65.0	61.7	89.8	122.4	73.3	89.7	80.0
△ 11,154,880	△ 10,662,960	△ 5,137,670	0.7	0.5	0.8	75.7	79.1	49.6	51.8	73.9
△ 31,068,760	△ 11,795,479	△ 32,297,538	0.2	0.1	2.5	6.6	3.3	8.6	11.0	58.1
0	△ 1,700,000	0	0.0	0.3	0.0	—	皆増	—	77.9	—
△ 313,285,000	△ 67,664,000	△ 192,212,000	34.6	34.1	35.0	85.0	113.4	63.1	91.4	76.7
△ 20,000	△ 20,000	△ 20,000	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
149,285,955	74,116,540	184,531,279	100.0	100.0	100.0	90.3	104.4	80.0	92.6	87.2
149,285,336	74,115,541	184,515,991	26.3	33.8	29.6	80.1	119.2	51.3	81.0	66.8
619	999	15,288	73.7	66.2	70.4	94.6	98.2	100.0	100.0	100.0

※ 資本的支出の差引額（不用額）は、予算額－決算額－翌年度繰越額である。

翌年度繰越額

・令和5（2023）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	134,577,200 円
・令和5（2023）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	530,205,000 円
・令和4（2022）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	71,000,000 円
・令和4（2022）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	154,519,390 円
・令和3（2021）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	26,000,000 円
・令和3（2021）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	321,435,890 円

## 第4表 損益計算書構成及びすう勢比率表

		借			方				
科目	区分	金額			構成比率			すう勢比率	
	年度	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)
1 営業費用		4,171,034,298	4,268,928,569	4,281,496,294	92.4	92.3	91.4	97.4	99.7
(1) 管渠費		2,252,721,164	2,277,613,099	2,279,107,067	49.9	49.2	48.6	98.8	99.9
(2) ポンプ場費		107,297,273	105,480,431	119,436,495	2.4	2.3	2.5	89.8	88.3
(3) 処理場費		1,164,586,750	1,231,805,373	1,211,443,181	25.8	26.6	25.9	96.1	101.7
(4) 雨水費		403,657,390	405,756,849	432,421,622	8.9	8.8	9.2	93.3	93.8
(5) 総係費		242,771,721	248,272,817	239,087,929	5.4	5.4	5.1	101.5	103.8
3 営業外費用		325,136,453	354,541,089	400,441,678	7.2	7.7	8.5	81.2	88.5
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費		303,987,892	335,185,725	379,937,347	6.7	7.2	8.1	80.0	88.2
(2) 雑支出		21,148,561	19,355,364	20,504,331	0.5	0.4	0.4	103.1	94.4
4 特別損失		16,689,187	1,343,084	3,392,149	0.4	0.0	0.1	492.0	39.6
(1) 臨時損失		8,673,874	0	0	0.2	0.0	0.0	皆増	—
(2) 過年度損益修正損		8,015,313	1,343,084	3,392,149	0.2	0.0	0.1	236.3	39.6
(3) その他特別損失		0	0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
小計		4,512,859,938	4,624,812,742	4,685,330,121	100.0	100.0	100.0	96.3	98.7
当年度純利益		177,349,942	242,042,540	266,455,577				66.6	90.8
合計		4,690,209,880	4,866,855,282	4,951,785,698				94.7	98.3



下水道事業

(単位：円・%)

貸 方									
科目	区 分 年 度	金 額			構 成 比 率			す う 勢 比 率	
		05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)
1 営 業 収 益		1,739,803,056	1,780,148,267	1,774,975,542	37.1	36.6	35.8	98.0	100.3
(1) 公 共 下 水 道 使 用 料		1,218,855,970	1,243,455,350	1,223,920,173	26.0	25.5	24.7	99.6	101.6
(2) 集 落 排 水 施 設 使 用 料		188,494,493	203,110,769	196,362,955	4.0	4.2	4.0	96.0	103.4
(3) 雨 水 負 担 金		332,452,593	333,582,148	354,692,414	7.1	6.9	7.2	93.7	94.0
3 営 業 外 収 益		2,950,234,405	3,083,342,452	3,174,604,554	62.9	63.4	64.1	92.9	97.1
(1) 受 取 利 息		3,928	2,600	4,806	0.0	0.0	0.0	81.7	54.1
(2) 補 助 金		1,249,658,312	1,336,854,981	1,337,235,370	26.6	27.5	27.0	93.5	100.0
(3) 長 期 前 受 金 戻 入		1,675,286,639	1,723,666,742	1,808,481,002	35.7	35.4	36.5	92.6	95.3
(4) 雑 収 益		25,285,526	22,818,129	28,883,376	0.5	0.5	0.6	87.5	79.0
4 特 別 利 益		172,419	3,364,563	2,205,602	0.0	0.1	0.0	7.8	152.5
(1) 過 年 度 損 益 修 正 益		172,419	3,364,563	2,205,602	0.0	0.1	0.0	7.8	152.5
(2) そ の 他 特 別 利 益		0	0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
小 計		4,690,209,880	4,866,855,282	4,951,785,698	100.0	100.0	100.0	94.7	98.3
当 年 度 純 損 失		—	—	—				—	—
合 計		4,690,209,880	4,866,855,282	4,951,785,698				94.7	98.3

## 第5表 費用節別比率表

科目	区 分	金 額		構 成 比 率		対 前 年 比 度 比
	年 度	05(2023)	04(2022)	05(2023)	04(2022)	
1 人 件 費		133,647,453	152,055,968	3.0	3.3	87.9
2 給 料		69,938,472	71,771,988	1.5	1.6	97.4
3 手当等（児童手当を除く）		25,422,111	26,948,487	0.6	0.6	94.3
4 賞与引当金繰入額		10,309,000	10,386,000	0.2	0.2	99.3
5 法定福利費		19,693,870	21,629,493	0.4	0.5	91.1
7 退職給付費		8,284,000	21,320,000	0.2	0.5	38.9
2 物件費その他の経費		4,379,212,485	4,472,756,774	97.0	96.7	97.9
3 手当等（児童手当）		480,000	1,120,000	0.0	0.0	42.9
6 厚生福利費		269,465	317,316	0.0	0.0	84.9
8 旅 費		58,111	46,093	0.0	0.0	126.1
9 備 消 品 費		6,661,470	5,427,708	0.1	0.1	122.7
10 修 繕 費		114,433,602	177,686,050	2.5	3.8	64.4
12 電 力 料		140,727,284	149,959,414	3.1	3.2	93.8
13 燃 料 費		3,301,188	3,821,799	0.1	0.1	86.4
14 光 熱 水 費		4,656,032	4,975,813	0.1	0.1	93.6
15 印 刷 製 本 費		236,360	310,868	0.0	0.0	76.0
16 通 信 運 搬 費		13,990,299	13,944,043	0.3	0.3	100.3
17 委 託 料		510,148,045	439,876,023	11.3	9.5	116.0
18 手 数 料		53,759,724	52,905,308	1.2	1.1	101.6
19 賃 借 料		12,423,771	14,802,932	0.3	0.3	83.9
20 保 険 料		1,515,348	1,365,921	0.0	0.0	110.9

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。

(単位：円・%)

科目	区 分	金 額		構 成 比 率		対 前 年 比 度 比
	年 度	05(2023)	04(2022)	05(2023)	04(2022)	
22 負 担 金		4,753,338	4,220,393	0.1	0.1	112.6
25 薬 品 費		21,730,370	19,342,520	0.5	0.4	112.3
28 研 修 費		311,955	437,565	0.0	0.0	71.3
29 公 課 費		42,660	44,390	0.0	0.0	96.1
32 固 定 資 産 除 却 費		243,652	411,070	0.0	0.0	59.3
33 減 価 償 却 費		3,147,100,171	3,225,114,375	69.7	69.7	97.6
34 貸 倒 引 当 金 繰 入 額		544,000	743,000	0.0	0.0	73.2
37 企 業 債 利 息		303,987,892	335,185,725	6.7	7.2	90.7
43 そ の 他 雑 支 出		21,148,561	19,355,364	0.5	0.4	109.3
45 臨 時 損 失		8,673,874	0	0.2	0.0	皆増
46 過 年 度 損 益 修 正 損		8,015,313	1,343,084	0.2	0.0	596.8
47 そ の 他 特 別 損 失		0	0	0.0	0.0	—
48 報 償 費		0	0	0.0	0.0	—
合 計		4,512,859,938	4,624,812,742	100.0	100.0	97.6

## 第6表 貸借対照表構成及びすう勢比率表

科 目	区 分 年 度	借 方			構成比率			すう勢比率	
		金 額							
		05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)
1 固 定 資 産		81,778,307,496	84,095,433,661	86,120,072,692	97.6	97.1	98.0	95.0	97.6
(1) 有 形 固 定 資 産		81,768,449,723	84,083,375,888	86,105,814,919	97.6	97.1	98.0	95.0	97.7
ア 管 渠 設 備		92,325,588,518	92,221,626,342	92,079,667,028	110.2	106.4	104.8	100.3	100.2
減 価 償 却 累 計 額		△ 35,428,088,127	△ 33,321,015,151	△ 31,207,051,555	△ 42.3	△ 38.5	△ 35.5	113.5	106.8
イ ボ ン プ 場 設 備		2,863,559,040	2,863,559,040	2,863,559,040	3.4	3.3	3.3	100.0	100.0
減 価 償 却 累 計 額		△ 958,033,745	△ 868,156,103	△ 776,462,030	△ 1.1	△ 1.0	△ 0.9	123.4	111.8
ウ 処 理 場 設 備		25,738,650,096	25,737,922,096	25,736,673,652	30.7	29.7	29.3	100.0	100.0
減 価 償 却 累 計 額		△ 14,085,276,062	△ 13,468,380,071	△ 12,780,074,456	△ 16.8	△ 15.5	△ 14.5	110.2	105.4
エ 雨 水 設 備		15,762,143,460	14,147,619,866	14,108,190,507	18.8	16.3	16.1	111.7	100.3
減 価 償 却 累 計 額		△ 5,334,584,728	△ 5,015,136,686	△ 4,694,824,637	△ 6.4	△ 5.8	△ 5.3	113.6	106.8
オ 業 務 設 備		128,835,028	128,743,978	128,289,478	0.2	0.1	0.1	100.4	100.4
減 価 償 却 累 計 額		△ 39,634,313	△ 32,658,185	△ 26,498,367	0.0	0.0	0.0	149.6	123.2
カ 建 設 仮 勘 定		795,290,556	1,689,250,762	674,346,259	0.9	1.9	0.8	117.9	250.5
(2) 無 形 固 定 資 産		9,857,773	12,057,773	14,257,773	0.0	0.0	0.0	69.1	84.6
ア 地 上 権		5,457,773	5,457,773	5,457,773	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
イ そ の 他 無 形 固 定 資 産		4,400,000	6,600,000	8,800,000	0.0	0.0	0.0	50.0	75.0
2 流 動 資 産		1,982,051,401	2,541,796,326	1,770,733,854	2.4	2.9	2.0	111.9	143.5
(1) 現 金 及 び 預 金		1,880,417,053	2,437,862,423	1,636,393,339	2.2	2.8	1.9	114.9	149.0
(2) 未 収 金		90,245,881	101,925,103	132,331,715	0.1	0.1	0.2	68.2	77.0
ア 営 業 未 収 金		89,292,774	91,206,117	87,834,867	0.1	0.1	0.1	101.7	103.8
イ 営 業 外 未 収 金		514,856	9,871,634	483,141	0.0	0.0	0.0	106.6	2,043.2
ウ そ の 他 未 収 金		1,257,686	1,929,394	44,914,622	0.0	0.0	0.1	2.8	4.3
未 収 金 貸 倒 引 当 金		△ 819,435	△ 1,082,042	△ 900,915	0.0	0.0	0.0	91.0	120.1
(3) 前 払 金		9,388,467	8,800	8,800	0.0	0.0	0.0	106,687.1	100.0
(4) そ の 他 流 動 資 産		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ア 保 管 有 価 証 券		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
資 産 合 計		83,760,358,897	86,637,229,987	87,890,806,546	100.0	100.0	100.0	95.3	98.6

(注) 減価償却累計額、未収金貸倒引当金、収益化累計額及び欠損金はマイナス要因のため、△表示とした。

下水道事業

(単位：円・%)

貸 方									
科 目	区 分 年 度	金 額			構成比率			すう勢比率	
		05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)	03(2021)	05(2023)	04(2022)
1 固 定 負 債		20,453,648,544	22,178,134,147	23,231,192,527	24.4	25.6	26.4	88.0	95.5
(1) 企 業 債		19,775,586,628	21,397,600,924	22,441,902,304	23.6	24.7	25.5	88.1	95.3
(2) 引 当 金		678,061,916	780,533,223	789,290,223	0.8	0.9	0.9	85.9	98.9
ア 退 職 給 付 引 当 金		246,297,501	252,044,808	215,496,808	0.3	0.3	0.2	114.3	117.0
イ 修 繕 引 当 金		431,764,415	528,488,415	573,793,415	0.5	0.6	0.7	75.2	92.1
2 流 動 負 債		3,206,048,952	3,409,081,830	2,834,722,313	3.8	3.9	3.2	113.1	120.3
(1) 企 業 債		2,622,164,295	2,407,101,380	2,499,820,001	3.1	2.8	2.8	104.9	96.3
(2) 未 払 金		445,324,415	945,426,666	287,401,712	0.5	1.1	0.3	154.9	329.0
ア 未払消費税及び地方消費税		25,253,100	0	21,934,600	0.0	0.0	0.0	115.1	皆減
イ そ の 他 未 払 金		420,071,315	945,426,666	265,467,112	0.5	1.1	0.3	158.2	356.1
(3) 前 受 金		34,430,000	0	0	0.0	0.0	0.0	皆増	—
(4) 引 当 金		16,804,000	16,713,000	15,705,000	0.0	0.0	0.0	107.0	106.4
ア 賞 与 引 当 金		16,804,000	16,713,000	15,705,000	0.0	0.0	0.0	107.0	106.4
(5) 預 り 金		85,326,242	37,840,784	29,795,600	0.1	0.0	0.0	286.4	127.0
ア 預 り 保 証 金		20,630,000	27,035,000	22,134,000	0.0	0.0	0.0	93.2	122.1
イ そ の 他 預 り 金		64,696,242	10,805,784	7,661,600	0.1	0.0	0.0	844.4	141.0
(6) そ の 他 流 動 負 債		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ア 預 り 有 価 証 券		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
3 繰 延 収 益		48,093,636,302	49,255,338,853	50,278,259,089	57.4	56.9	57.2	95.7	98.0
(1) 長 期 前 受 金		79,983,238,786	79,472,703,895	78,773,676,832	95.5	91.7	89.6	101.5	100.9
(2) 収 益 化 累 計 額		△ 31,889,602,484	△ 30,217,365,042	△ 28,495,417,743	△ 38.1	△ 34.9	△ 32.4	111.9	106.0
4 資 本 金		5,229,070,469	4,969,070,469	4,913,070,469	6.2	5.7	5.6	106.4	101.1
5 剰 余 金		6,777,954,630	6,825,604,688	6,633,562,148	8.1	7.9	7.5	102.2	102.9
(1) 資 本 剰 余 金		5,331,001,589	5,296,001,589	5,296,001,589	6.4	6.1	6.0	100.7	100.0
ア 補 助 金		5,128,359,384	5,093,359,384	5,093,359,384	6.1	5.9	5.8	100.7	100.0
イ 受 益 者 負 担 金 分 担 金		5,319,639	5,319,639	5,319,639	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ウ エ 事 負 担 金		1,052,110	1,052,110	1,052,110	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
エ 受 贈 財 産 評 価 額		196,270,456	196,270,456	196,270,456	0.2	0.2	0.2	100.0	100.0
(2) 利 益 剰 余 金		1,446,953,041	1,529,603,099	1,337,560,559	1.7	1.8	1.5	108.2	114.4
ア 建 設 改 良 積 立 金		1,018,000,000	1,018,000,000	1,018,000,000	1.2	1.2	1.2	100.0	100.0
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		428,953,041	511,603,099	319,560,559	0.5	0.6	0.4	134.2	160.1
負 債 資 本 合 計		83,760,358,897	86,637,229,987	87,890,806,546	100.0	100.0	100.0	95.3	98.6

## 第 7 表 経営分析年度別比較表

分 析 項 目		年 度 別		
		05(2023)	04(2022)	03(2021)
構 成 比 率	1 固 定 資 産 構 成 比 率	97.6	97.1	98.0
	2 固 定 負 債 構 成 比 率	24.4	25.6	26.4
	3 自 己 資 本 構 成 比 率	71.8	70.5	70.3
財 務 比 率	4 固 定 比 率	136.1	137.7	139.3
	5 固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	101.5	101.0	101.3
	6 流 動 比 率	61.8	74.6	62.5
	7 当 座 比 率	61.5	74.5	62.4
	8 現 金 ・ 預 金 比 率	58.7	71.5	57.7
回 転 率	9 総 資 本 回 転 率	0.0	0.0	0.0
	10 自 己 資 本 回 転 率	0.0	0.0	0.0
収 益 率	11 総 資 本 利 益 率	0.2	0.3	0.3
	12 総 収 支 比 率	103.9	105.2	105.7
	13 営 業 収 支 比 率	41.7	41.7	41.5

(注) 令和3(2021)年度から総務省が示している経営指標の算式を適用した。

(単位：％・回)

計 算 式	説 明
$\text{固定資産} \div (\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}) \times 100$	資産合計の中で固定資産の占める割合はどれくらいか。
$\text{固定負債} \div \text{負債資本合計} \times 100$	負債資本合計の中で固定負債の占める割合はどれくらいか。
$\text{自己資本} \div \text{負債資本合計} \times 100$ 自己資本＝資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益	負債資本合計の中に自己資本がどれくらい含まれているか。
$\text{固定資産} \div \text{自己資本} \times 100$	自己資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{固定資産} \div (\text{自己資本} + \text{固定負債}) \times 100$	長期の負債資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100$	流動負債の返済能力がどれくらいあるか。
$(\text{現金} \cdot \text{預金} + \text{未収金} - \text{貸倒引当金}) \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$\text{現金} \cdot \text{預金} \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$\text{営業収益} \div \text{平均総資本}$ 総資本＝資本＋負債 平均＝(期首＋期末) ÷ 2	負債資本合計が1年間に何回くらい回転するか。
$\text{営業収益} \div ((\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2)$	自己資本が1年間に何回くらい回転するか。
$\text{経常損益} \div \text{平均総資本} \times 100$	負債資本合計に対してどれだけ純利益を上げたか。
$\text{総収益} \div \text{総費用} \times 100$	総費用に対してどれだけ総収益を上げたか。
$\text{営業収益} \div \text{営業費用} \times 100$	営業費用に対してどれだけ営業収益を上げたか。





